平成27年度

那須烏山市教育委員会

点検·評価報告書

平成28年8月 那須烏山市教育委員会 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定により、各教育委員会においては、毎年、教育行政事務の管理及び執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することとなっている。

本報告書は、効果的な教育行政の推進に資するとともに、住民への説明責任を果たしていくために、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第 26 条の規定に基づき、平成 27 年度の教育委員会の点検及び評価をまとめ、教育に関する学識経験者の意見を付して報告するものである。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律(抜粋)

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

- 第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。)を含む。)の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。
- 2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

那須烏山市教育委員会委員名簿

(平成 28 年 4 月 1 日現在)

職名	氏 名
教 育 長	田代和義
教育長職務代理	澤村豊純
委員	岡・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
委員	阿久津 昌 子
委員	網野甚一

(敬称略)

一目次一

第1章 教育委員会の点検・評価

1.	はじ	こめに・	•	• •	• •	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1頁
2.	教育	委員会	議	の開作	崔状》	兄•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1頁
3.	教育	委員会	:議~	での氰	審議 丬	犬涉		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1頁
4.	教育	委員会	きの 》	舌動岩	犬況		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		6頁
5.	主な	事業の	取約	狙状犯	兄•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	5頁
	(1)	学校教	女育	(学之	ぶ機会	会の	確	保)	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	5頁
	(2)	学校教	女育	(教育	育環場	竟の)整	備)	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2	2頁
	(3)	学校教	女育	(教耶	戦員の	の指	導	力	の	向	上)	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2	7頁
	(4)	学校教	女育	(27	7年月	度名	学	校	の	教	育	活	動	の	評	価)	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3	0頁
	(5)	生涯学	智	(生》	厓学	習)	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3	2頁
	(6)	生涯学	智	(図書	書館)	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4	2頁
	(7)	生涯学	智	(スポ゜	ーツ振	興)	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5	0頁
	(8)	文化振	興	(芸術	析・	文化	(ر	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	6	2頁
第2	2章	事務点	核検	評价	西会詞	義の	ま	لح	め		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	7	2頁

第1章 教育委員会の点検・評価

1. はじめに

本市教育委員会においては、「那須烏山市総合計画基本構想・基本計画」に定める「人と文化を育むふれあいのまちづくり」を基本理念として、「那須烏山市教育振興ビジョン」を策定し、那須烏山市の教育振興のために様々な施策を展開してきた。

また、全国的に教育委員会の在り方が問われる中、本市教育委員会においては、毎月の教育委員会議、及び各種会議や各種イベント参加を心がけ事務局と連携しながら真剣な議論によって施策を推進してきた。さらに、会議のみならず、現場の意見に基づいた議論を行うために、学校訪問や関係施設訪問、他市町との意見交換会・視察等を行うなど、活発な活動を通じて教育行政の推進に努めてきた。

さらに、平成27年4月1日から「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」が施行されたことに伴い、いわゆる新教育委員会制度への移行がなされた。

具体的には、①教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」の設置、②教育長へのチェック機能の強化と会議の透明化、③市長が招集する「総合教育会議」の設置、④「教育に関する大綱」を市長が策定、以上4点が主な内容であり、本市としては、総合教育会議を平成27年8月と平成28年2月に2回開催し、今後の本市の教育行政の指針となる「那須烏山市教育大綱」{那須烏山市教育振興ビジョン(II期計画)}を審議・決定したところである。

本報告書は「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づくものであり、 平成27年度の教育委員会活動を振り返るとともに、教育委員会として重点となる主な事業について点検・評価し、さらに、本年度の活動状況を加えたものを報告書として、事務点検・評価会議に諮り、学識経験者の意見をもとにまとめたものである。

2. 教育委員会議の開催状況

教育委員会議については、原則として毎月1回開催し、平成27年は合計で14回開催した。 <教育委員会議は暦年(1月~12月)>が基本であるが、今回から年度報告とした。

3. 教育委員会議での審議状況

平成 27 年度において、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第 14 条及び「那須烏山市教育委員会会議規則(平成 27 年 3 月 27 日改正)第 4 条の規定により教育委員会を計 14 回開催した。また、同法第 25 条及び「那須烏山市教育委員会事務委任規則(平成 27 年 3 月 27 日改正)」第 2 条第 1 項及び同条第 2 項の規定に基づき、下記「教育委員会審議案件等一欄」のとおり、計 49 件について審議した。

<第2条第1項>

(1) 教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針に関すること(0件)

- (2) 教育委員会規則その他教育委員会の定める規程の制定又は改廃に関すること(4件)
- (3) 教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の設置及び廃止に関すること(0件)
- (4) 教育委員会及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免その他の人事に関すること(13件)
- (5) 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関すること (0件) ※別途報告済
- (6) 歳入歳出予算のうち教育に関する事務に係る部分その他特に教育に関する事務について 定める議会の議決を経るべき事件の議案に対する市長への意見の申出に関すること(5件)
- (7) 県費負担教職員の服務の監督の一般方針の決定に関すること (0件)
- (8) 1件1,000万円を超える教育財産の取得の申出に関すること(0件)
- (9) 1件1,000万円以上の工事の計画の策定に関すること(0件)
- (10) 学齢児童生徒の就学すべき学校の区域の設定又は変更に関すること(13件)
- (11) 教科用図書の採択に関すること(1件)
- (12) 教育委員会の所管に属する公の施設に係る指定管理者の指定等に関すること (0件) <第2条第2項>

教育長は、前項の規定にかかわらず、委任された事務について、重要かつ異例の事態が生じたときは、これを教育委員会の決定にかからしめることができる(13件)

教育委員会審議案件等一覧

(1) 平成 27 年度 < 4月~3月 > 教育委員会議 審議案件 (14回開催49案件) (分類は、前記「3.教育委員会議での審議状況」の番号と対応している。)

議•報	件 名	提出日	分類
報 1	平成27年度那須烏山市奨学生の決定について	4月24日	2-2
報 2	平成27年度那須烏山市立小中学校主任等の承認について	<i>II</i>	(4)
報 3	平成27年度那須烏山市立小中学校評議員の委嘱について	IJ	(4)
報 4	平成27年度那須烏山市費非常勤講師等の配置について	IJ	(4)
報 5	那須烏山市生涯学習指導員の任命について	IJ	(4)
報 1	区域外就学の許可について	5月20日	(10)
報 2	要保護及び準要保護児童生徒の認定について	IJ	2-2
報 3	那須烏山市社会教育委員及び公民館運営審議会委員の委嘱に	<i>II</i>	(4)
TK O	ついて		(1)
議1	平成27年度那須烏山市教育費予算の補正について	IJ	(6)
議 2	那須烏山市指定文化財の解除及び名称変更について	IJ	2-2
報 1	就学指定校の変更について	6月23日	(10)
報 2	区域外就学の許可について	IJ	(10)
議 1	那須烏山市指定文化財の解除及び名称変更について	IJ	2-2
報 1	区域外就学の許可について	7月24日	(10)

議・報	件名	提出日	分類
報 2	要保護及び準要保護児童生徒の認定について	7月24日	2-2
議 1	平成28年度使用小学校用及び中学校用並びに小中学校特別支	IJ	(11)
	援学級用教科用図書の採択について		
報 1	就学指定校の変更について	8月21日	(10)
議 1	平成27年度那須烏山市教育費予算の補正について	IJ	(6)
報 1	就学指定校の変更について	9月25日	(10)
報 2	区域外就学の許可について	IJ	(10)
報3	要保護及び準要保護児童生徒の認定について	IJ	2-2
報 4	那須烏山市立小中学校主任等の承認について	IJ	(4)
議1	平成28年度小・中学校職員定期異動方針(案)について	10月23日	(4)
議2	全国学力・学習状況調査の取扱いについて	IJ	2-2
報 1	区域外就学の許可について	11月20日	(10)
報 2	要保護及び準要保護児童生徒の認定について	IJ	2-2
議1	那須烏山市運動施設設置、管理及び使用料条例の一部改正に ついて	"	(2)
議 2	平成27年度那須烏山市教育費予算の補正について	IJ	(6)
議 1	那須烏山市教育委員会教育長職務代理者の指名について	11月30日	(4)
報 1	区域外就学の許可について	12月25日	(10)
報 2	要保護及び準要保護児童生徒の認定について	IJ	2-2
報 3	那須烏山市武道館建設に係る経過について	IJ	2-2
報 1	那須烏山市教育振興ビジョン(Ⅱ期計画)の策定について	1月22日	2-2
報 1	就学指定校の変更について	2月19日	(10)
報 2	区域外就学の許可について	IJ	(10)
報 3	要保護及び準要保護児童生徒の認定について	IJ	2-2
議1	平成27度那須烏山市教育費予算の補正について	IJ	(6)
議 2	平成28度那須烏山市教育費予算について	IJ	(6)
議3	那須烏山市郷土資料館設置及び管理条例の廃止について	IJ	(2)
議 4	那須烏山市教育振興ビジョン(Ⅱ期計画)について	IJ	2-2
議1	平成28年度小・中学校教職員定期異動について	3月4日	(4)
報 1	就学指定校の変更について	3月25日	(10)
報 2	区域外就学の許可について	IJ	(10)
報 3	平成28年度小・中学校職員定期異動について	IJ	(4)
報 4	那須烏山市教育委員会関係職員の人事異動内示ついて	IJ	(4)
報 5	那須烏山市烏山地区公民館管理人の委嘱について	IJ	(4)
議1	那須烏山市郷土資料館設置及び管理条例施行規則の廃止につ いて	IJ	(2)

議・報	件名	提出日	分類
議2	那須烏山市歴史資料取扱規則の制定について	3月25日	(2)
議3	那須烏山市烏山地区公民館長の任命について	"	(4)

(3) 平成 27 年度那須烏山市教育委員会名義後援承認状況 (17 件)

番	申請人	行事の名称	場所・日程
号	1 8132 0		7,77
1	第12回栃木県人権研究集会実行 委員会	第12回栃木県人権研究集会	H27.6.27 とちぎ健康の森・講堂他
2	栃木県立烏山高等学校	栃木県立烏山高等学校 吹奏楽部第6回定期演奏会	H27.5.31 小川総合福祉センター
3	劇団icecream	ミュージカル「クリスタルクリ スマス」	H27. 12. 26~27 小川総合福祉センター
4	栃木県都市ガス協会	第9回ウィズガス全国親子クッキングコンテスト栃木県大 会	H 27. 10. 11 宇都宮短期大学附属高校
5	学校法人 帝京大学	理工系進学体験イベント	H27.9.13 帝京大学宇 都宮キャンパス
6	那須烏山市野球連盟	第3回那須烏山市山あげカップ軟式野球大会(学童、一般)	
7	栃木県子ども観光大使実行委員 会	めざせ!栃木県子ども観光大 使2015	H27. 6. 7~H28. 2. 21 足利学校他
8	栃木県子ども観光大使実行委員 会	第1回全国連合子ども観光大 使大会 i n 日光	H27.7.25~H27.7.26 日光東照宮
9	那須烏山市子ども会育成会連合 会南那須地区育成会	南那須地区育成会球技大会第 17回スーパーキックベース大 会	H27.7.26 緑地運動公園
10	南那須地区手をつなぐ親の会 南那須小中学校長会	平成27年度南那須地区手をつ なぐ親の会研修会	H27.7.26 市保健福祉センター
11	鳥山語りの会	烏山語りの会第9回発表会	H27.11.7 烏章館
12	那須南農業協同組合	第9回JA共済なす南カップ ミニサッカー大会	H27.11.14 大桶運動公園
13	那須南農業協同組合	第4回JAなす南サッカー教 室	H27.11.15 大桶運動公園
14	(財) 栃木県青年会館 ワカモノフェスタ実行委員	ワカモノフェスタ2015 10周年記念「ワカフェスレボリ ューション」	H27.12.6 とちぎ青少年センター
15	那須烏山市わくわく英語ビレッ ジ応援団	ボランティアガイド養成宿泊 講座	H28.3.5~6 那須塩原 秀山閣
16	横枕青年団	Support by 横枕 青年団「トゥー!ピー!ヨッシャ!LIVE」	H28. 2. 28 烏山公民館
17	横枕青年団	第4回横枕どろりんピック	H28.4.30 横枕公民館周辺農地

4. 教育委員会の活動状況

教育委員(教育長)は、教育委員会議のほか、市議会への参加、学校訪問、教育関係各種行事について、平成27年(1月~12月暦年)は合計で336項目に出席した。

平成27年 教育委員会(教育長) 活動実績一覧

'		月安貝云(教月文) 伯勒夫		Z 0 114
月	教育委員会議	各種行事 ・ 大会	学校訪問	その他
1月		・市駅伝競走大会 1/18		・八雲神社元旦祭 1/1
		・文武両道教育推進事業		・仕事始式 1/5
		講演会(烏山中) 1/22		・地区教育長会議 1/6
				・市小中学校長会議 1/7
				・年頭挨拶訪問 1/8
				・地区教育長会議 1/9
				・神奈川大学陸上部懇親会 1/9
				・塩谷南那須教育事務所長懇談
				1/13
				・市学校給食会定例会 1/19
				・地区教育長会議 1/20
				・地区教育長会議 1/23
				・七合地区市政懇談会 1/23
				・地区教育長会議 1/27
				・B&G財団全国サミット 1/28
				・那須烏山経友会設立40周年
				講演会 1/29
2月	第1回	サタデースクール閉校式		・市小中学校長会議 2/3
	2/19	2/15	(烏山中) 2/17	
			すこやか表彰	
			(下江川中) 2/25	
			・すこやか表彰	・市奨学生選考委員会 2/4
			(荒川中) 2/25	
			• 荒川中学校	・地区教育長会議 2/4
			閉校式 2/21	
			・下江川中学校	・市生涯学習まつり2/8
			閉校式 2/22	
				・地区教育長会議 2/9
				・市議会全員協議会 2/9
				・地区教育長会議 2/10
				・市女性団体連絡協議会市政
				懇談会 2/13
				・国際交流協会「外国人による
				日本語で話す発表会」 2/15
				・議会臨時会 2/16
				・地区教育長会議 2/17
				・地区教育長会議 2/18
				・境地区市政懇談会 2/18
				・市小中教務主任研修会 2/20

月	教育委員会議	各種行事 ・ 大会	学校訪問	その他
2月				・地区教育長会議 2/23
				・市議会全員協議会 2/24
				・市小中学校長教育懇談会 2/25
				·JR東日本大宮支社意見交換会
				2/26
3月	第2回	・なすみなみ若鮎駅伝	すこやか表彰	・ ら ・ ら 山 高 校 卒 業 式 3/2
0)1	3/5	大会 3/1		
	臨時会	・南那須地区小学生駅伝	・すこやか表彰	・塩谷南那須地区教育委員会
	1			
	3/16	大会 3/1	(烏山小) 3/16	
	第3回	・池澤教育長退任式	• 小学校卒業式	・島崎利雄氏文化庁長官表彰
	3/23	3/31	3/18	受賞祝賀会 3/7
	第4回	・退職市職員辞令交付式		・学校給食地元食材提供事業
	3/26	3/31		3/9
		· 退職教職員辞令交付式		・ランドセルカバー贈呈式 3/10
		3/31		・那須烏山警察署長送別会 3/11
		・派遣職員辞令交付式		・教職員人事異動内々示 3/12
		3/31		・市議会全員協議会 3/17
				・市立図書館協議会 3/17
				・全国・関東大会出場者激励金
				授与式 3/17
				・反射タスキ贈呈式 3/18
				・地区教育長会議 3/18
				・市職員人事異動内示 3/19
				・市小中学校長会議 3/20
				・教職員人事異動内示 3/24
				・社会教育委員・公民館運営
				審議会委員会議 3/24
				・池澤教育長送別会 3/24
				・参事課長等会議 3/25
				・市防災会議 3/26
				・学校統合準備委員会 3/26
				・退任前挨拶訪問 3/30
4月	第5回	・田代教育長就任式 4/1	・南那須中学校	・市小中学校長会議 4/2
	4/24	· 市職員辞令交付式 4/1	開校式 4/8	・市奨学金証・平野奨学金証
		· 教育委員会職員辞令	・中学校入学式	伝達式 4/2
		交付式 4/1	4/8	・地区教育長会議 4/3
		· 教職員辞令交付式 4/1	・小学校入学式	・市小中学校長会総会 4/3
		· 県費非常勤教職員辞令	4/9	
		交付式 4/8	_, 0	・スクールガードリーダー委嘱
		-/ -		状交付式
				JA社会科教材本贈呈 4/7
				・馬頭高等学校離任式 4/10
				·南那須地区戦没者追悼式 4/13
				・地区小中学校長連絡会議 4/13
				·市文化財保護審議会 4/14
				一 川 人

月	教育委員会議	各種行事 ・ 大会	学 校 訪 問	その他
4月				・市小中学校教頭会 4/14
				・烏山地区戦没者追悼式 4/15
				・栃木県市町村教育長会議 4/15
				・県市町村教育長人権教育
				連絡会議 4/15
				・那須烏山警察署長歓迎会 4/15
				・文教福祉常任委員会視察 4/16
				・市教職員協議会面談 4/17
				・JR大金駅前観光施設オープニ
				ングセレモニー4/18・地域戦略本部会議4/22
				・地域戦略本部会議 4/22・参事課長等会議 4/22
				・ 多事株式寺云巌 4/22 ・ 県市町村教育委員会連合会
				市教育長部会総会 4/23
				・教育委員会歓送迎会 4/23
				・市婦人会定期総会 4/24
				・桜並木の表彰式 4/27
5月	第6回	・子ども見守り隊発足式	•経営訪問	・市小中学校PTA連絡協議会
	5/20	5/9	(烏山中) 5/1	総会 5/1
	,	· 南那須地区小学校陸上	・経営訪問	・第4回横枕どろリンピック 5/2
		競技交流大会 5/23	(境小) 5/19	
			・運動会	・龍門ふるさと民芸館視察 5/4
			(七合小) 5/16	・大金駅前ふるさと交流館視
			· 経営訪問	察 5/4
			(南那須中)5/20	・市小中学校長会議 5/7
			・経営訪問	・市まちづくり協議会 5/11
			(烏山小) 5/21	
			・経営訪問	・市議員全員協議会 5/13
			(江川小) 5/22	
			・経営訪問	・塩谷南那須地区教育委員会
			(荒川小)5/29	
				· 関東地区都市教育長協議会総
				会 5/14~15
				・市教職員協議会定期総会 5/15
				・月次加茂神社例大祭梵天奉納 - 5/17
				5/17 ・塩谷南那須採択地区教科用図
				■ 書採択協議会■ 表示5/18
				・地区中高連絡会 5/19
				·行政区長·副行政区長会議5/21
				· 社会教育委員兼公民館運営
				審議会委員会 5/22
				・レインボーハウス運営委員会
				5/25
				・市議会全員協議会 5/26

月	教育委員会議	各種行事 · 大会	学校訪問	その他
5月				南那須保護区保護司会総会
				5/26
				・鳥山山あげ保存会総会 5/26
				・人事問題協議会 5/27
				・栃木県市町村教育委員会連合
				会総会 5/27
				・南那須地区小中高PTA連絡会
				総会 5/28
				那須烏山交通安全協会総会
				5/29
				・ほたるの里古民家おおぎすオ
				ープニングセレモニー 5/31
6月	第7回	市長杯剣道大会 6/13	•初任者支援訪問	・英語コミュニケーション推進委
	6/23	・なすから英語塾開校式	(荒川小) 6/5	員会 6/1
		6/17	・要請訪問	サタデースクール運営委員会
			(荒川小)6/17	6/1
			• 要請訪問	・6月定例市議会 6/2~9
			(南那須中)6/22	
			・共同訪問	・市防犯協会・暴力追放協議会
			(小川中) 6/25	
			・要請訪問	・境地区自警団総会 6/16
			(境小) 6/26	
			・要請訪問	定期総会 6/18
			(七合小) 6/30	
				員会 6/19
				・地区小・中学校特別支援学級児
				童・生徒合同運動会 6/23
				・参事課長等会議6/24・地区教育長会議6/29
				・市再任用職員選考委員会 6/30
7月	第8回	・和光市夏休み里山体験教	共同訪問	·市小中学校教務主任研修会7/2
' /	7/24		(泉小) 7/1	
	1/21	・南那須地区育成会キック	要請訪問	・市消防団夏季点検 7/5
		ベース大会 7/26	(江川小) 7/1	· 文教福祉常任委員会視察 7/6
		・和光市夏休み里山体験教	• 要請訪問	・宇都宮大学訪問 7/6
		室閉校式 7/26	(烏山小) 7/3	
		<u> </u>	すこやか表彰	採択協議会 7/7
			(七合小) 7/9	
			すこやか表彰	・新武道館建設住民説明会 7/9
			(境小) 7/10	・市小中学校教頭会 7/10
			•初任者支援訪問	・市文化祭運営委員会 7/13
			(烏山中) 7/13	・交通安全運動 7/15
			すこやか表彰	・八雲神社夏季例大祭 7/20
			(江川小) 7/15	・ABC/R運動推進協議会 7/21
				・山あげ祭りクリーンキャンペ

月	教育委員会議	各種行事 ・ 大会	学 校 訪 問	その他
7月			すこやか表彰	$-\nu$ 7/21
			(烏山小) 7/16	・参事課長等会議 7/22
			すこやか表彰	・英語コミュニケーションン科
			(荒川小) 7/16	推進事業指導法研修 7/23
				・市創生戦略会議 7/23
				・広島平和記念式典派遣事業
				事前研修 7/28
				・市議会全員協議会 7/30
				・栃木県小学校教育課程研究
				集会 7/31
8月	第9回	・子ども議会 8/3		・全国・関東大会出場者激励金
	8/21	・広島平和記念式典		授与式 8/3
		派遣事業 8/5~7		栃木県中学校教育課程研究
		•南那須地区少年剣道大会		集会 8/4
		8/8		・行政区長・副行政区長会議8/5
		·第5回横枕花火大会 8/15		・花いっぱい運動コンクール表
		・いかんべ祭 8/23~24		彰式 8/7
				・市まちづくり団体審査 8/13
				・全国・関東大会出場者激励金
				授与式 8/18
				・英語コミュニケーション科推
				進事業指導法研修 8/19
				・市教育講演会 8/19
				・地区教育長協議会 8/24
				・市議会全員協議会 8/25
				・参事課長等会議 8/26
				・山あげ祭反省検討会 8/26
				・南那須地区教育懇談会役員会
				8/27
				・市総合教育会議 8/27
				・広島平和記念式典派遣事業
				報告会 8/27
				・山あげ祭意見交換会 8/28
				・JR風っこ烏山号歓待 8/29~30
				・塙の天祭 8/30
9月	forter at a 1		• 計画訪問	・9月定例市議会 9/1~15
	第10回	・市民水泳大会 9/5	(境小) 9/29	・市小中学校長会議 9/9
	9/25	・県新人予選南那須地区		・教育事務所長面談 9/9
		陸上競技大会 9/17		・まちづくりチャレンジ絵画審
				查 9/10
				・栃木県少年の主張発表南那須
				地区大会 9/12
				・敬老会(元田町) 9/13
				・敬老会(大桶下) 9/20

月	教育委員会議	各種行事 ・ 大会	学 校 訪 問	その他
9月				・参事課長等会議 9/24
				・中学生海外派遣結団式 9/24
				・中学生海外派遣出発式 9/27
				・市図書館まつり 9/27
				・地区教育長会議 9/28
10月	第11回	· 南那須地区小学生陸上	•初任者支援訪問	・市議員全員協議会 10/1
	10/23	競技大会 10/17	(烏山小)10/15	· 学校給食地元食材提供事業
		サタデースクール開校	・要請訪問	10/2
		式 10/24	(烏山小)10/29	・とちぎスポーツフェスタ
		・那須烏山市文化祭10/24		2015 10/3
				・宏倫40周年記念少年少女剣道
				錬成大会 10/4
				· 市職員採用試験第一次試験合格
				者判定会議 10/5
				学校給食地元食材提供事業
				10/5
				・南那須地区音楽祭 10/6
				・市小中学校長会議 10/7
				・地区教育長会議 10/7
				・市小中学校長会による教育予算
				要望書提出 10/8
				・全国報徳会サミット豊頃町大
				会 10/9~10
				市職員採用試験第二次試験
				合格者判定会議 10/13
				・山あげ祭意見交換会 10/14
				・第40回地域安全県民のつどい
				10/16
				・塩谷南那須地区教育委員会
				連合会定例会 10/16
				· 南那須学校保健会懇親会
				10/16
				・南那須地区教育懇談会 10/17
				・日枝神社祭典 10/18
				・塩谷南那須地区小中学校長
				連絡会議 10/19
				・全国・関東大会出場者激励金
				授与式 10/20
				・人事問題協議会 10/21
				・県市町村教育委員会連合会 市教会長郊会総会 10/21
				市教育長部会総会 10/21
				・市職員採用試験第三次試験面接 および合格者判定会議 10/22
				・人事異動懇談会 10/26
				・人事異動懇談会 10/27 ・人事異動懇談会 10/27
				· 八事共 即 您 於 云 10/27

月	教育委員会議	各種行事 ・ 大会	学 校 訪 問	その他
10月				・英語コミュニケーション推進
				委員会 10/27
				・人事異動懇談会 10/28
				・参事課長等会議 10/28
				・馬頭高等学校祭 10/30
11月	第12回	・市剣道祭 11/7	• 要請訪問	・県教職員協議会による要望書
	11/20	・市文化祭 11/8	(烏山中) 11/4	提出 11/2
	臨時会	・市育樹祭 11/10	• 共同訪問	・和光市訪問(交流スポーツ大
	11/30	· 教育委員辞令交付式	(熟田小) 11/9	会) 11/3
		11/30	• 共同訪問	・市小中学校長会議 11/4
			(江川小)11/18	・幼小中高一貫教育研究協議会
				11/5
				・教育委員会点検・評価審議会
				11/6
				・烏山語りの会発表会 11/7
				・市消防団通常点検 11/8
				・七合公民館祭 11/8
				・曲畑ふれあいまつり 11/15
				・図書館協議会 11/17
				・参事課長等会議 11/18
				・長者ヶ平等調査整備指導委員会
				11/19
				・英語コミュニケーション推進
				委員会 11/19
				・第7回地区教育長会議 11/20
				・学習発表会(七合小) 11/21
				・烏山小学校卒業30周年記念式典
				11/22
				・着物で古民家と紅葉狩り11/23
				・12月定例市議会 11/24~12/1
				• 学校給食地元食材提供事業
				11/30
12月	第13回	・那須烏山マラソン大会	・要請訪問	・交通安全功労者・優良運転者等
	12/25	12/6	(烏山中) 12/2	
			・すこやか表彰	・那須烏山市議会3常任委員会
			(烏山小)12/15	
			・すこやか表彰	・報徳会炊き出し体験 12/5
			(七合・江川小)	
				・地区小中学校教頭会 12/8
			・すこやか表彰	・人事異動懇談会 12/9
				・篤行善行少年表彰式 12/10
			すこやか表彰	・交通安全運動 12/11
			(境小) 12/24	
				烏山点灯式 12/11

月	教育委員会議	各種行事 ・ 大会	学 校 訪 問	その他	
12月				• 高峰団地課題対応会議	12/14
				·行政区長·副行政区長会	議
					12/15
				• 福岡地区市政懇談	12/17
				・山あげ会館改修説明会	12/18
				· 金井地区市政懇談会	12/20
				・議員全員協議会	12/21
				市中学生海外派遣団報告	류会
					12/21
				・人事異動懇談会	12/22
				・参事課長等会議	12/24
				人事異動懇談会	12/25
				・仕事納式	12/28
合計	15回	36回	44回	241回	

なお、平成 28 年(1月~3月)における各種行事等への出席状況は合計で 76 項目に出席した。

平成 28 年 教育委員会(教育長) 活動実績一覧(1月~3月)

1/1
1/4
議 1/5
長会議 1/7
月 1/7
⋛議 1/9
ジョン審議会 1/12
反援学校同窓生と
を祝う会 1/16
全定例会 1/19
議 1/18
議 1/19
軍との協定 1/22
$-$ 1/23 \sim 24
協議会 1/25
議 1/25
文修説明会 1/25
サミット 1/26
議 1/27
§ 会 1/27
議 1/28
ニケーションALT
ノゼンテーション 1/20
1/28
1/29
文懇談会 1/29
長会議 2/3
分祭2/3香養員会2/4
E営委員会 2/4 興ビジョン審議
央しション 番職 2/8
≥ ≥総会 2/8
(本法 2/8 2/9 2/9 2/9 2/9 2/9 2/9 2/9 2/9 2/9 2/9
s 職
2/12
之/12 議議 2/15
5 吸 2/13 青少年育成連絡
会·研修会 2/16

月	教育委員会議	各種行事 ・ 大会	学 校 訪 問	その他	
2月				・地区教育長会議	2/17
				·全国·関東大会出場者激励	动金
				授与式	2/18
				文化財審議委員会	2/18
				・国際交流協会「外国人に	よ
				る日本語で話す発表会」	2/21
				・地区教育長会議	2/22
				・市議会全員協議会	2/23
				・参事課長等会議	2/24
				・市まちづくり研究会成果	:報
				告会	2/27
				・第2回総合教育会議	2/29
				・市小中教務主任研修会	2/29
3月	第3回	· 退職市職員辞令交付式	・すこやか表彰	・馬頭高校卒業式	3/1
	3/4	3/31	(烏山中) 3/9	・3月定例市議会 3/	2~17
	第4回	· 退職教職員辞令交付式	・中学校卒業式	学校給食地元食材提供事	業
	3/25	3/31	3/10		3/9
		派遣職員辞令交付式	・すこやか表彰	・ランドセルカバー贈呈式	3/15
		3/31	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	・教職員人事異動内々示	3/15
			・すこやか表彰	市小中学校長会議	3/15
			(烏山小) 3/14	・山あげユネスコ登録記念	イベ
			・小学校卒業式	ント意見交換会	3/16
			3/18	市職員人事異動内示	3/16
				・交通安全タスキ交付式	3/17
				• 地区教育長会議	3/22
				・参事課長等会議	3/23
				・教職員人事異動内示	3/24
				・市防災会議	3/30
合計	4回	7回	7回	58回	

5. 主な事業の取組状況

本市教育委員会では、「個性と魅力ある教育文化を育むまちづくり―夢に向かってチャレンジずる人づくり―」を目指し、施策の重点化を図りながら教育行政を推進してきたところである。今回の報告書においては、平成27年度における主な事業の実績及び評価・点検についてまとめた。

◎学校教育

- (1) 学ぶ機会の確保
- ① 英語コミュニケーション推進事業

<平成27年度実績>

○学習指導要領等によらない特別の教育課程を編成して実施することができる「教育課程特例 校」を文部科学省に申請し、英語コミュニケーション推進事業の一環として、市内全小学校 の全学年において「英語コミュニケーション科」を設置し、特別の指導計画を作成して英語 コミュニケーションの推進に努めてきた。本年度は、特に小学校の授業内容を充実させるこ とを目的として、コミュニケーション能力の素地づくりのための、指導法の研修を実施した。 また、小中学校の円滑な連携を図るための研修も実施した。

- ○本市の子どもたちに広い視野と豊かなコミュニケーション能力を養うため、小中一貫した方針のもと、各学校に十分な指導が行えるよう、下記のとおり外国語指導助手(以下「ALT」という。)を配置し、教職員と協力して指導にあたれるようにした。
 - ・中学校(2校) 各学校に単独でALTを1名ずつ派遣。
 - ・小学校(5校) 荒川小、烏山小ともに単独で1名、境小と七合小で1名、江川小とつく し幼稚園、すくすく保育園、にこにこ保育園、七合保育園を合わせて1名 派遣。

※英語コミュニケーション推進事業実施状況

区分	人数	実施日	対象者	備考
推進委員会	10 人	6/ 1	推進委員	英語コミュニケーション推進のための企 画・立案 評価
学習指導法 研修 I	44 人46 人	7 /23 8 /19	地区内小 中学校教 職員及び A L T	研修「コミュニケーションの素地づくりを 行うために」「インプットとインタラクション」「小中連携~素地から基礎へ」 講話・指導助言 講師 宇都宮大学教授 渡辺浩行氏 講師(株)ジョイトーク代表取締役 土谷尋人氏
学習指導法 研修Ⅱ	14 人	10/27	地区内小 中学校教 職員及び ALT	研修「中学校における英語科の授業づくり」 講師 宇都宮大学教授 渡辺浩行氏 講師 (株)ジョイトーク代表取締役 土谷尋人氏
学習指導法 研修 Ⅲ	16 人	11/19	地区内小 中学校教 職員及び ALT	研修「小学校における英語コミュニケーション科の授業づくり」 講師 宇都宮大学教授 渡辺浩行氏 講師 (株)ジョイトーク代表取締役 土谷尋人氏 講師 烏山中学校教諭 石塚英明氏
学習指導法 研修IV	28 人	2 /16	地区内小 中学校教 職員及び あLT	研修「小学校英語コミュニケーション科の 授業改善と今年度の研修のまとめ」 講師 宇都宮大学教授 渡辺浩行氏 講師 (株)ジョイトーク代表取締役 土谷尋人氏
カリキュラム委員会	11 人	6/16、9/15, 10/27、11/19、 2/16	地区内小 中学校教 職員	年間指導計画、指導細案、言語活動、評価 規準、所見案等の見直しや作成 ※10/27、11/19、2/16 は学習指導法研修 と共催
ALT 研修会	8人	毎週水曜日	ALT	学校生活や指導に関する課題を出し合い、 改善を図る。

- ○身近な英語に親しみながらコミュニケーションを図る楽しさに気付き、英語を通して外国の言語や文化、自国や郷土の文化に興味がもてる子ども達を育成するために、以下に示す3点を重視した授業展開を構想し、教員の指導力を向上させるための研修会を計画的、継続的に実施した。研修においては、MERRIERアプローチ理論※1によるインプットとインタラクションを重視した授業を展開するための具体的な指導法の研修を実施した。ALTとのティーム・ティーチングの充実や教材の工夫など英語コミュニケーション科の授業が定着してきたことにより、児童生徒の資質・能力面で聞く力の向上がみられるとともに、主体的な活動が顕著に見られるようになった。今年度は特に学識経験者(宇都宮大学渡辺教授)に実際の授業を参観してもらい、学級担任へのアドバイスを直接いただくこととしたため、学級担任が英語コミュニケーション科授業の指導力を身に付け、高めることができた。
 - ・第1点目として、聞く活動(インプット)中心の授業展開を重視する。・・・英語の音声 やリズムに慣れ親しませるため、外国語指導助手の英語に多く触れさせる。また、そのこと を通して日本語との違い、言葉の豊かさやおもしろさに気づかせる。
 - ・第2点目として、進んで相手の話を聞いたり、自分の気持ちや考えを伝えたりするやりとり (インタラクション)を中核に据えた授業展開を重視する。・・・日本語や英語を聞いたり、話したりする活動(体験)では、身近な場面を設定し、コミュニケーション活動の楽しさを実感(体験)できるようにする。
 - ・第3点目として、情報の授受、伝達活動にとどまらず、体験的な理解を大切にした授業展開を重視する。・・・日本と外国の生活、習慣、行事などの違いに触れさせ、多様なものの見方や考え方に興味・関心がもてるようにする。
- ○小学校英語コミュニケーション科担当教師と中学校英語科教師の合同によるカリキュラム委員会及び研修会を開催し、模擬授業研修を実施したことにより、小学校英語コミュニケーション科の授業を活かした中学校英語科授業が少しずつ展開されるようになった。
- ○ALTの資質や指導法、教材の活用、ICTの活用などは、毎週全ALTが集まって研修をすることにより、共通理解が図られ、指導力の向上がみられた。
 - ※1 子供達が教師やALTの話す英語を聞いて、その内容をトップダウン的に概ね理解する力を養うため、わかりやすい英語を話す工夫として、Model(ジェスチャーを用いたり、visual aidsを示しながら話す。)、Example(抽象的な中身は具体例などを使って話し「抽象のハシゴ」を昇り降りする。)、Redundancy(同じ内容を説明するのに、英語の表現を変えたり、発想を変えて話す。)、Repetition(大切な内容や文は繰り返しながら話す。)、Interaction(教師のみが話すのではなく、子供達と相互交渉しながら話す。また、子供達とテキストとの相互交渉を促進する。)、Expansion(子供達の発音の誤りを何気なく訂正したり、betterな形に言い換えて話す。)、Reward(生徒の発話に対しては積極的な評価を言葉で表す。)が重要な要素となります。これらの要素は子供達に英語を教える際には大変有効であり、これらの頭文字をとった造語。

② 中学生の英語力向上を図る補助事業

<平成27年度実績>

市内中学校に在籍する生徒を対象に、NHKラジオ講座「基礎英語」テキストを全生徒に無償で配布し英語学習の機会を増やす取組を行った。また、日本英語検定協会による英語検定の検定料を補助する事業を行い、中学生が自己の英語力を検証する機会を設けた。

<実施状況>

○NHKラジオ講座「基礎英語」テキスト配布状況(那須烏山市2中学校計)

	1年生	2年生	3年生	職員・特支学級指導用	合 計
基礎英語1	2 1 4	1 0 0	3 7	2 8	3 7 9
基礎英語 2	0	1 4 4	6 6	1 7	2 2 7
基礎英語3	0	1	1 2 4	1 8	1 4 3
合 計	2 1 4	2 4 5	2 2 7	6 3	7 4 9

○英語検定受検者数

		5級	4級	3級	準2級	2級	準1級	1級	合計
	南那須中	1	4	14	5	0	0	0	24
第1回	烏山中	10	12	12	5	0	0	0	39
	合計	11	16	26	10	0	0	0	63
	南那須中	84	55	56	13	0	1	0	209
第2回	烏山中	2	11	34	10	0	0	0	57
	合計	86	66	90	23	0	1	0	266
	南那須中	8	10	10	4	1	1	0	34
第3回	烏山中	6	26	17	9	0	0	0	58
	合計	14	36	27	13	1	1	0	92
合計	南那須中	93	69	80	22	1	2	0	267
	烏山中	18	49	63	24	0	0	0	154
	合計	111	118	143	46	1	2	0	421

- ○「基礎英語」テキストの活用状況については、10月に全中学生を対象としてアンケート調査を 実施した。テキストを活用してラジオ講座を活用している生徒は、全体の17%であり、その 8割の生徒が取組の成果が表れていると回答した。また、あまり活用していない生徒は、ラ ジオ講座を聴く時間がない、ラジオがない、放送時間帯に聴くことができない、といった原 因を挙げている。ラジオ講座を聴く環境づくりに努めていくことが今後の課題である。
- ○英語検定試験の受検者数については、のべ 421 名であった。これは、平成 25,26 年度の受検 者数がそれぞれ 120 名、158 名であったことと比べると飛躍的にその数が増加している。本 市中学生が英語検定に高い関心を示すようになったと考えられる。
 - 一方で、合格率に目を向けると平成 25,26 年度はそれぞれ 75.9%、76.7%であったのに対し、 平成 27 年度は 56.5%であった。合格率が下がった要因は一概には特定できないが、年度毎

における受験者数に対する合格者数の増減により変化することもありえる。大切なことは英 語検定にチャレンジする前向きな気持ちを持たせるとともに、今後とも合格率を高める支援 として「文法」や「英会話」における教師及びALTの継続的なサポートが必要である。

③ サタデースクール事業

<平成27年度実績>

市内全小・中学校の小学6年生と中学3年生の希望者を対象に、10月から2月までの毎週 土曜日、宇都宮大学生による補習授業を行い、児童生徒の基礎的・基本的な学力の向上を図っ た。

<実施状況>

○実施状況 小学校6年生(国語・算数)・中学校3年生(国語・数学・英語)

区分	該当者数	参加者数	参加率	実施日数	会場
小学校	222 人	126 人	56.8%	10 日	旧向田小学校
中学校	227 人	93 人	41.0%	10 日	"
合 計	449 人	219 人	48.8%		

※ 降雪のため1回休校

- ○講師 宇都宮大学生の講師登録者…30人 延べ158人(10回)
- ○運営委員会 1回実施

運営委員 10人 (字大教授3人・校長2人・教員2人・事務局3人)

- ○参加費無料(教材費別途)
- ○参加者送迎 スクールバス等 10 台使用、10 コースに分けて送迎(運転業務委託)

※参考資料(実施状況比較:過去2年度)

(平成 25 年度)

区 分	該当者数	参加者数	参加率	実施日数	会場
小学校	219 人	123 人	56.1%	15 日	旧向田小学校
中学校	237 人	72 人	30.3%	15 日	IJ
合 計	456 人	195 人	42.8%		

(平成 26 年度)

区分	該当者数	参加者数	参加率	実施日数	会場
小学校	221 人	142 人	64.3%	13 日	旧向田小学校
中学校	236 人	108 人	45.8%	13 日	"
合 計	457 人	250 人	54.7%		

<点検及び評価>

○平成26年度と同様の実施であるが、少子化による学校規模の縮小化に伴う多様な他者との交流不足及び将来の統合をも視野に、全クラスとも各学校の参加者が混ざるようなクラス編制

とした。

その結果、休み時間には他校生との交流がみられた。

- ○小学校6年生は、標準・発展、中学校3年生は、基礎・標準・発展の参加者希望による習熟 度別学級編制を行い、個に応じた指導の充実を図った。
- ○サタデースクールの充実の鍵は授業の質にある。そこで、宇都宮大学スクールサポートセンターとの連携を密にし、事前の研修会、授業前と授業後の打ち合わせ、担当による授業状況の把握など、よりよい授業のためのアドバイスを行い、問題がある場合にはその解決に努めた。
- ○児童生徒指導については各学校と連携しながら、迅速な対応に努めた。
- ○サタデースクールでの状況を広く市民に公開するため、市教委ホームページ を使って毎月1 回サタデースクールの様子やお知らせなどを掲載した。
- ○実施後のアンケート調査において、参加者に対する「サタデースクールに参加して役に立ち

ましたか」の質問に、小学生 94%、中学生 96%が役に立ったと回答している。また、保護者に対しての「サタデースクールに満足していますか」という質問には 93%の保護者が満足していると回答している。参加者の自由記述では、「今まで理解できなかったことが理解できるようになった」、「先生が丁寧に分かりやすく、詳しく教えてくれたので楽しかった」、「復習になった」などの感想が、保護者からは「他校の参加者と学ぶことで刺激になった」、「進学する自覚が高まった」、「学習習慣が身についた」などの感想があり、概ね目標を達成することができた。

③ 中学生海外派遣事業

<平成27年度実績>

中学生を本市の姉妹都市であるアメリカ合衆国メノモニー市に派遣し、現地の中学生等との交流や歴史文化の探索、教育事情の視察研修を行い、国際的視野の拡大と国際協調の精神を養うことができた。

- ○平成27年度実施状況
 - ・実施時期 平成 27 年 9 月 27 日~10 月 5 日 (9 日間)
 - ・行き先 アメリカ合衆国 メノモニー市
 - ・参加者 団長「佐藤生涯学習課長」 事務局「大金室長(課長補佐)」

 南那須中学校
 7人(男子2人・女子5人)

 島山中学校
 5人(男子2人・女子3人)

宇都宮市立泉が丘中学校 1人 (男子1人)

合 計 15人(男子5人・女子8人、随行者2人)

<点検及び評価>

○本事業により、本市の姉妹都市であるアメリカ合衆国のメノモニー市において、現地の中学

生等との交流会や歴史文化の探索、ホームステイ体験を通じての国際感覚と語学研修を視野に入れたコミュニケーション能力の育成を図ることができ、参加した中学生の国際的視野の拡大と国際協調の精神を養うことができた。

- ○参加する中学生について、事前研修会において個人課題を設定し、課題解決のための準備を 行ったことで、より充実した活動を送るとともに、帰国後の報告会において成果を具体的に 発表することができた。
- ○メノモニー市からの訪問団の受け入れについては、今後も引き続きこちらからの訪問の際に、 先方へ本市への訪問団派遣要請をおこないたい。

④ 教育支援の実施

<平成27年度実績>

○南那須地区教育支援委員会として那珂川町と共同で設置しており、教育支援委員 12 名、専門 調査員 12 名を委嘱し、下記のとおり委員会を開催した。

区 分	実施日	備考
第1回教育支援委員会	5/4	昨年度の反省と今年度の計画・組織づくり
古田如人	♦ 10 回	部会による就学判断の協議(各学校や保育園、
専門部会	全19回	幼稚園を会場に実施)
第2回教育支援委員会	10/13	全体による就学判断の協議・判断
第3回教育支援委員会	12/1	全体による就学判断の協議・判断
第4回教育支援委員会	1 /28	全体による就学判断の協議・判断
臨時教育支援委員会	2/16	全体による就学判断の協議・判断(臨時開催)

- ○取扱事例は29事例(うち本市19事例)。これらについて、就学相談、検査・調査等の実施、 教育支援委員会での検討、協議、判断を行った。
- ○就学相談は保護者や関係者との電話相談、訪問相談、直接面談等により、80 件、延べ 105 回 行った。

<点検と評価>

- ○就学相談については、幼稚園や保育園への巡回相談を実施した。支援の手立ての提供、保護者や関係者からの相談に早めに対応することができた。
- ○こども発達支援センターや特別支援学校の早期教育相談室との連携により、早目の丁寧な就 学相談対応が可能となった。
- ○特別支援教育等について家族全体の理解を得にくいケースが少なくなかった。今後は、子どもたち一人一人に合った教育環境を提供し、学力を保障するために、特別支援教育について関係機関と連携し、地域、保護者等に啓発していく必要があると思われる。
- ○教育支援委員会では、専門部会を各学校や園で行い、事前の調査等について時間をかけて行

い、より総合的な判断ができるようにした。当初予定の教育支援委員会終了後に、入級など の必要が出た場合、臨時の委員会を開催し、次年度に間に合うように就学判断を行った。

○判断結果についての理解が得にくい場合は、就学先・進学先への移行支援、その後の継続的 なフォローが必要となっている。

(2) 教育環境の整備

① 支援員等の配置事業

<平成27年度実績>

- ○学級支援については、小学1年生学級に非常勤講師7名、小学2年生学級に支援員7名を配置し、担任教師の負担軽減と、クラスの学習意欲の充実を図った。
- ○特別な支援を要する児童生徒に生活支援員を3名配置し、学校生活全般における支援を行った。
- ○通級指導教室を担当する非常勤講師を小学校に1名、特別支援学級を担当する非常勤講師を 小、中学校に3名をそれぞれ配置した。

<点検と評価>

- ○支援員の配置により、教員の負担軽減と学習指導の充実を図ることができた。
- ○特別な支援を必要とする児童生徒が増加傾向にあり、現在の生活支援員数では充分でないことから、学校との連絡をとりながら生活支援員数の増員などについて検討していきたい。
- ○臨時職員においても、常に教職員としての心構えや自覚を促すため、随時に研修会等の開催 も実施したい。

② 奨学資金制度

<平成27年度実績>

- ○教育の機会均衡の趣旨に基づき、修学能力があるにもかかわらず、経済的理由等により修学 困難な生徒及び学生に、下記のとおり修学に必要な資金の一部を給付した。
 - ・平成 27 年度認定 高校生 12 人×年 100,000 円=1,200,000 円 短大生等 3 人×年 200,000 円= 600,000 円 大学生 18 人×年 200,000 円=3,600,000 円 合計 33 人 5,400,000 円

- ○経済的理由により修学が困難な家庭の生徒に奨学金を給付することにより、有用な人材育成と教育の機会均等に資する目的が果たせた。
- ○平成 20 年度から奨学金貸与から奨学金給付へ、また、高校生のみの対象者を短大・大学生まで枠を広げた。更に、平成 24 年度から各種学校において修業年限が長期化、多様化している

状況に対応できるよう、給付期間を修業年限に合わせるよう制度を改正した。これらのことにより、教育を受ける機会を与え、社会に有益な人材育成を図ることが期待できると考えられる。

○市奨学金については、国債購入による利子により運用しているが、平成 29 年度に満期となる ため、以降の運用について検討が必要となる。

③ 烏山高校通学補助交付事業

<平成27年度実績>

○路線バス、JR等の公共交通機関を利用して栃木県立烏山高等学校に通学する生徒の保護者に対し、市がその通学費の補助を行うことにより、同校への入学者の確保及び保護者の負担 軽減を図ると共に同校の存続に資するため、下記のとおり通学費の一部(月額で 5,000 円を 越える部分)を給付した。

· 平成 26 年度	1年生	52 人	(実数)	3, 215, 430 円
	2年生	20 人	(実数)	604, 907 円
	3年生	15 人	(実数)	385, 925 円
	合計	87 人	(実数)	4, 206, 262 円
· 平成 27 年度	1年生	65 人	(実数)	4, 289, 120 円
	2年生	43 人	(実数)	2, 258, 960 円
	3年生	14 人	(実数)	439, 100 円
	合計	122 人	(実数)	6, 987, 180 円

<点検及び評価>

○栃木県立烏山高等学校へ公共交通機関を利用し通学する生徒の保護者に対し、通学費の一部 補助を行うことにより、過年度と比較し同校の募集定員に対する入学者の増加に寄与した。

④ 小・中学校の施設整備

<平成27年度実績>

安全かつ充実した教育環境整備のため、学校施設の整備を行った。

〈小中学校建設工事等〉

学 校 名	事 業 名
江川小学校	改修工事監理業務委託
"	改修工事 (建築工事)
"	改修工事 (電気設備工事)
"	改修工事 (機械設備工事)

学 校 名	事業名				
江川小学校	体育館消火栓配管工事				
JJ	グランド砂敷き工事				
荒川小学校	グランド整備工事				
JJ	保健室間仕切設置工事				
烏山小学校	ソフトボールバックネット改修工事				
"	放送設備改修工事				
II.	プール管理棟改築工事(平成 27 年度繰越事業)				
烏山中学校	プール管理棟改築設計業務委託				
"	グランド砂敷き工事				
II.	グランド砂敷き工事その2				
JJ	プール管理棟改築工事				
南那須中学校	体育館改修工事実施設計業務委託				
JJ	グランド整備工事測量設計業務委託				

<点検及び評価>

- ○「学校教育法・学校設置基準」に掲げる必要な施設整備を、安全かつ合理的に整備することで、より良い教育環境の中で、児童・生徒の健全育成が図られた。
- ○平成27年4月1日から下江川中学校と荒川中学校が統合し南那須中学校として開校した。
- ○統合後の旧下江川中学校校舎を江川小学校として利用するため、校舎、体育館の大規模改修 工事等を行った。
- ○荒川小学校について、凹凸があり水はけの悪いグランド、を整備するための工事などを行った。
- ○老朽化した鳥山小学校プール管理棟の改築工事を前年度に引き続き行った。
- ○老朽化した鳥山中学校プール管理棟の改築工事の設計及び工事を実施するとともに、グランド内の砂敷き工事を行った。
- ○南那須中学校の体育館改修に工事に係る実施設計と凹凸があり水はけの悪い同中グランド を整備するための測量、設計を行った。

⑤ 教育情報ネットワーク整備事業

<平成27年度実績>

○平成 19 年度に構築したネットワークを平成 26 年度に拡充、整備を行い、各学校にタブレットパソコン及び電子黒板を配置した。平成 27 年度は、これらの I C T機器のさらなる活用を促進するために、小学校でデジタル教科書の整備を実施した。

〈平成27年度実施状況〉

- ・普通授業によるネットワーク活用状況
 - 小学校・・・デジタル教科書を利用した授業実践、自己紹介カード作成、ホームページ作成、卒業デジタルアルバム作成、電子黒板及び書画カメラを利用した授業実践等
 - 中学校・・・Word・Excel・PowerPointの操作、卒業デジタルア

ルバム作成、電子黒板書画カメラを利用した授業実践等

・教職員によるネットワーク活用状況

Office系ソフトの操作研修

校務のデータ化 (週案、調査書等)

グループウェアの活用

学校ホームページの活用

ICT機器の活用

<点検及び評価>

- ○本事業により、教職員一人に1台のパソコンを配置して校務の情報化を図り、教職員の事務 負担を軽減することができた。
- ○児童生徒については、授業の中で実際にパソコン操作を行い、社会に出るにあたっての必要 なスキルを身につけることができた。また、情報モラル教育を実施することができた。
- ○デジタル教科書を整備したことにより、各小学校に整備済みの電子黒板の有効活用が図られ、 よりわかりやすい授業を展開することができた。

⑥ 教育相談センター「かけはし」の設置

<平成27年度実績>

○いじめや不登校、人間関係など教育活動全般にわたって児童生徒や保護者、教職員等からの 相談に応じるため、教育相談センター「かけはし」を設置し、すこやか推進室を中心に相談 業務を行った。

<平成27年度相談状況>

灰石 干及相談が促っ								
七头	[th. **L.	7.1 14. 半4.	相談方法(件数)					
相談内容	件数	延件数	来所	電話	訪問	合計		
いじめ	0	0	0	0	0	0		
不登校	6	25	1	3	21	25		
就学関係	80	105	81	2	22	105		
その他	75	134	75	8	51	134		
合 計	161	264	157	13	94	264		

※その他は、発達特性、家庭での不安、情緒面の不安定、クラスでの不適応など。

- ○すこやか推進室の相談事業について学校を通じて保護者に周知していただくとともに、教職員の方々にご理解いただき、大変充実している。継続的に面接し、児童生徒の特性や心理状態を探り問題解決に至るまで、臨床心理士や指導主事が細やかに対応してきた。
- ○相談により解決に結びつく事例は多いものの、年々相談内容が複雑化している傾向であり、 中には、時間と回数を重ねて相談指導を行っても保護者の理解が得られない事例も多い。
- ○学校やこども課、医療・療育機関などと連携を図りながら相談指導を行った。

⑦ すこやか表彰の実施

<平成27年度実績>

○児童生徒の健全な心身の発達を助長する目的のため、市長、教育長が学校を訪問し、努力賞・奉仕賞・親切賞・体育賞・文芸賞の5部門で小学生224名、学力賞・体育賞の2部門(文化賞は該当者なし)において中学生4名(烏山・南那須両中学校)を表彰した。

<点検及び評価>

- ○それぞれの分野で児童生徒が表彰されたことにより、学校生活に潤いを与えるとともに、受賞した児童生徒の励みや意欲向上につながった。
- ○すこやか表彰の記念品等について、小学生に和紙の賞状とメダル、中学生にはクリスタルの 盾の賞状と電子辞書を授与した。

⑧ スクールカウンセラー・心の教室相談員の設置

<平成27年度実績>

○「スクールカウンセラー」については、県費において2名が配置され、市内全小・中学校の 児童・生徒を、また、市費において1名が烏山中に「心の教室相談員」を配置し、不登校や人 間関係、問題行動、発達障がい等について児童生徒や保護者、教職員との相談を行い問題解 決にあたった。

<点検及び評価>

- ○児童生徒や保護者、教職員との相談により、問題の早期解決や改善に結びついた。
- ○不登校生や問題をもつ児童生徒、及びその保護者に対して、専門的な立場からきめ細かな対 応ができた。
- ○適応指導教室として利用しているレインボーハウスについては、施設の老朽化も著しいこと から、今後市の公共施設再編整備計画に基づき、代替施設等の活用も検討したい。

⑨ 滴応指導教室

<平成27年度実績>

- ○適応指導教室(レインボーハウス)において、教員1名、教育相談員2名を配置し、通室児童生徒一人一人の実態に応じた個別、小集団による活動を通して、自立を促し、学校生活への適応を図るための指導を行った。
 - ・平成27年度通室者数 小学生6人 中学生6人 計12名(本市7名・那珂川町5名)
 - ・主な年間活動 学習相談、個別相談、奉仕作業、植物の世話、見学旅行、キャンプ[®]、りんご狩り、調理実習など

- ○友人とのかかわりや各活動を通して、徐々に人間関係の改善や集団への適応を図ることができるようになった。
- ○学校生活への適応を図るための援助指導として、一人一人の課題やニーズに合わせた学習相談、個別相談、保護者や在籍校との連携等を行うことにより、学校に少しずつ登校することができるようになった生徒もいた。また、引きこもりで、レインボーハウスへも通室できな

い生徒に対し、丁寧な訪問支援を行った例もあった。

(3) 教職員の指導力の向上

① 全国学力・学習状況調査の分析及び指導資料の作成

<平成27年度実績>

- ○平成27年度は、悉皆調査として4月21日に実施された。本市では、全ての小・中学校で実施し、小学校6年生212人、中学校3年生210人が調査に参加した。
- ○学力調査においては、平均正答率、領域別の平均正答率、問題形式別の平均正答率、同一集団における変容、各教科における解答類型(誤答分析)等について様々な面から分析し、全国や県の結果や過去の結果等と比較し、本市の教育指導の成果と課題を明らかにした。
- ○学習状況調査においては、児童・生徒質問紙にあるすべての質問について、全国の調査結果 と比較したり、学校質問紙との関連について考察したりすることで、本市児童生徒の特徴に ついて分析した。併せて、学力調査と学習状況調査の相関関係を示したクロス分析も行った。
- ○分析結果は、冊子にまとめ、教育委員会及び校長会等で説明資料として使用した。さらに、 市及び各学校での分析結果をもとに学校ごとの課題を明らかにし、授業の改善を図るため、 指導主事が2学期に各小・中学校を訪問した。これにより、本市の教育行政や各学校の教育 活動の指導改善を図った。

<平成27年度実施の分析結果の概要>

- ・市全体の結果は、小・中学校において各教科とも全国の平均正答率と同程度またはやや下回る 結果となった。
- ・小学校においては、国語A・Bが全国の平均正答率に迫り、県の平均正答率を上回る結果となった。
- ・中学校においては、理科が全国の平均正答率に迫る結果となった。
- ・小・中学校とも算数・数学が、全国の平均正答率をやや下回っており、課題が残る結果となった。

<点検及び評価=平成27年度分析結果内容抜粋>

○学力調査

小学校(国語A・B)

- ・国語A・Bとも「書くこと」の領域において全国の平均正答率を上回る結果となった。
- ・国語Aの「話すこと・聞くこと」「読むこと」の領域に課題が見られた。「話すこと・聞くこと」では、話の内容に対する聞き方を工夫することに課題があった。また、「読むこと」では、目的に応じて適切に引用することや登場人物の相互関係を捉えることに課題があり、指導の充実が求められる。

小学校(算数A・B)

- ・算数Aでは、「数と計算」の領域の中の基礎的な四則計算については、正答率が高かった。
- ・算数においては、4つの領域とも課題がある。特に、算数Bの「数量関係」の領域においては、割合に関する問題の正答率が低かった。

小学校(理科)

- ・「B 生命・地球」の領域の正答率がやや高かった。
- ・「A 物質」に関する領域の粒子に関する問題の正答率が低かった。実験に使用する器具の 名称や適切な扱い方の理解に課題がある。

中学校(国語A・B)

- ・国語Aの「読むこと」の領域については、全国の平均正答率を上回った。
- ・その他の領域については、課題がみられた。

中学校(数学A·B)

・数学A・Bの全ての領域において課題がある。数学Aでは、「数と式」の領域の文字を用いた問題の正答率が低く、指導の充実が求められる。

中学校(理科)

・「第1分野化学的領域」及び「第2分野地学的領域」において全国の平均正答率をやや上回る結果となった。

○学習状況調査(児童·生徒質問紙)

小学校

- ・学校に行くことを楽しいと感じ、「学級みんなで何かをやり遂げ、うれしかったことがある。」 と感じている児童が多い。
- ・テレビやゲームに費やす時間が全国と比べやや長い。
- ・家庭学習の時間は、全国と比べやや少ない。

中学校

- ・計画的に家庭学習に取り組んでいる生徒が多く、家庭学習は主に復習が多い。
- ・1日の読書時間が全国より長い。
- ・地域の行事に積極的に参加し、地域や社会のために何をすべきかを考えている生徒が全国 と比べ多い。
- ・携帯電話やスマートフォンでの通話やメール、インターネットに費やす時間が長い生徒が 全国と比べやや多い。平日3時間以上使用していると回答した生徒が約20%であった。

(総括)

・学力調査における経年変化の把握については、対象となる児童、生徒が毎年異なることから、単純比較はできないものの、今後も引き続き、学習に対する児童、生徒の意欲の向上や復習の習慣づけ、学ぶことの必要性や楽しさ等について、教師ひとりひとりが粘り強く取り組む必要がある。

② 学校訪問

<平成27年度実績>

- ○教育行政努力目標の達成のため、学校教育全般にわたり指導助言を行うとともに、学校の教育実践上の課題について研究協議や援助指導を行った。
 - ・計画訪問=3年に一度、学校の教育活動全般について指導助言する。 (江川小学校、境小学校)
 - ・経営訪問=学校経営計画や方針等、教育全般について指導助言する。
 - ・要請訪問=学校の教育活動や教育研究を援助するため要請に応じて訪問し指導助言する。 (江川小、荒川小、境小、烏山小、七合小、南那須中、烏山中)

<点検及び評価>

- ○計画訪問については、予定どおり実施することができ、学校運営や教育活動全般にわたって 指導助言することができた。
- ○経営訪問については予定通り実施することができ、学校経営や教育活動全般にわたって指導 助言することができた。
- ○学校課題は、要請訪問では、いずれの場合も市の教育推進事業「言語活動の充実」を各学校で学校課題の追究の一つの視点として位置づけて市の教育推進を図るとともに、各校の学校課題の追究に向けて指導・支援に努めた。

③ 教職員研修の実施

<平成27年度実績>

○教職員の指導力や資質の向上のために、塩谷南那須地区教育委員会連合会主催や本市教育委員会と那珂川町教育委員会との共催、本市単独で講演会や研修会等を実施した。

研修区分	参加者	会 場	内 容	主催者等
教育講演会	160 人	烏山公民館	講演会 (畦上恭彦氏)	那須烏山市教委
学力向上研修	180 人	各学校	学力向上に向けたPDCAマネジメントサイクルの構築	那須烏山市教委
英語コミュニ ケーション推 進研修	70 人	南那須図書館	英語コミュニケーション科授業充実に向けた研修会	那須烏山市教委

- ○教育の今日的課題や教育活動上の課題等において、講話や協議、情報交換等を行うことにより教職員の資質と指導力の向上を図ることができた。
- ○平成27年度に策定した那須烏山市教育振興ビジョン{那須烏山市教育振興計画(Ⅱ期計画)} 《那須烏山市教育大綱》に掲げる市の教育をさらに組織的に推進することが望まれる。

(4) 平成27年度各学校の教育活動の評価

各学校が自らの教育活動その他の学校運営について目指すべき目標を設定し、その達成状況 や達成に向けた取り組みの適切さ等について評価することにより、学校として組織的・継続的 な改善を図るとともに、保護者・地域住民等から理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携・ 協力による学校づくりを進めることを目的に学校評価を実施する。

<平成27年度実績>

- ○市教委としての「知」、「徳」、「体」と「学校運営」、「関係者との連携」の視点から評価項目を6項目設定した。そして、その項目ごとに市教委としての重点目標を1つ示した。
- ○各学校は、市教委が示した項目とその重点目標を踏まえ、学校独自の重点目標を設定し、さらに具体目標・具体策、年間評価計画を作成した。その計画に沿って学校関係者への説明をはじめ、自己評価や外部アンケート、学校関係者評価等を実施し、それらを分析して改善策を策定し、学校評価としてまとめた。そして、次年度の重点目標や具体的な取り組みについて検討した。

項目	重点目標	学校の評価 (○成果 △課題)
学校運営・教育	学校や地域の特	○生徒に生きる力を育むために、地域素材(人材、自然、文
課程	色を生かした創	化、社会的等)の教材化を図り、PDCAサイクルを意識
	意ある教育課程	して教育課程の改善充実に努めた。
	を編成、実施、	○授業時数を確保し、新学習指導要領に沿った履修事項の
	評価に努める。	指導を円滑に進めることができた。
		△小中の接続を考慮した諸活動と、それに伴う教育課程の
		改善、地域及び地域人材の効果的な活用の仕方について
		更に取り組む必要がある。
学習指導	知的学力を保障	○市の教育重点推進事業「言語活動の充実」をテーマにし
	するために、言	た研修実践が5年目を迎え、思考力・判断力・表現力等の
	語活動の充実を	育成や、言語活動を支えるものとして豊かな語彙、学習
	視点にICT機	に必要な用語の確実な習得、読書活動、言語環境の整備
	器の積極的な活	が、一層進んだ。
用及び学力調査		○「言語活動の充実」を図るために、全国学力・学習状況
	等の分析結果を	調査やとちぎっ子学習状況調査を踏まえ、基礎的・基本
	活かした「わか	的な内容の確実な定着を図るための校内研修計画を立
	る授業」の展開	て、研修の充実を図った。
	に努める。	△授業において電子黒板の活用を図ることができたが、そ
		の他のICT機器やデジタル教材の有効活用を継続的に
		図るため、研修等で身につけた知識を活かした授業づく
		りと実践を図っていく必要がある。

項目	重点目標	学校の評価 (○成果 △課題)
児童生徒指導	学業指導の充実 に努める(AB C/R運動の推 進)。	△学業指導の充実を図る学級経営を展開するために、Q- U調査等を分析し、ひとりひとりの児童・生徒に対する理解に努めることが必要かつ重要である。 ○中1ギャップ解消に向けた取り組み等、小・中での一貫した児童・生徒指導の更なる充実を図るために、児童・生徒指導主事を中心とした連携・協力を図り児童生徒の指導にあたることができた。
特別支援教育	特別な支援を必要としている児童生徒へきめ細やかな指導に努める。	 ○すこやか推進室との連携のもと、特別の教育的支援を必要としている児童生徒や不登校生への適切な対応に努めるとともに学校生活の安定化や学校復帰が図れた事例も数多い。 ○定期的に教職員間で共通理解に立ち、教育相談やアンケートの実施、良好な人間関係の構築に向けた活動などを通して、問題行動の早期発見・早期対応や未然防止に努めた。 △配慮を要する児童生徒への保護者の理解や連携を一層図るとともに、すこやか推進室や専門機関との連携を今後も密にする必要がある。
保健・安全指導	登下校の交通事 故防止など、安 全指導の充実に 努める。	 ○PTAやスクールガードリーダー、子ども見守り隊等と連携し、街頭指導や下校指導、自転車点検等を通して、安全意識の高揚を図ることができた。 ○学校防災マニュアルに従った、計画的な各種訓練(地震、火災、竜巻、不審者、保護者引渡し)の充実を図ることができた。 △防災教育全体計画及び教育課程に位置づけられた防災教育については、年度ごとの点検、見直しが必要であり引き続き指導にあたる必要がある。
家庭・地域との連携	地域の特性を活 かした教育活動 を効果的・効率的 に展開し、地域に 根ざした特色あ る学校づくりに に努める。(郷土 教育の充実)	○授業参観や学校行事の公開、学校ホームページの更新、学校・学年だよりの定期的な発行などにより、家庭や地域に積極的に情報を提供することができた。 △地域人材や地域教育力の活用については、地域連携教員、地域連携コーディネーター等の育成を含め、生涯学習課などとの連携を図りながら今後も進めていく必要がある。

◎生涯学習

(5) 生涯学習

① 社会教育

<平成27年度実績>

- ○市民の主体的な学習活動を支援するため、市民一般のほか、青少年、女性を対象とした各種 育成事業を実施した。
- ○コミュニティ活動推進、国際交流、結婚推進等、幅広く事業を展開した。

ア 社会教育委員

⑦ 委員の構成

	委員	数	(人)		会議	議開催	備考	
計	学校教育	社会教育	家庭教育	学識経験	口	数	7H 75	
14	4	7	1	2		1	兼公民館運営審議会委員	

会議開催状況

開催年月日	出席者数	内容
亚产97年 5 月 9 9 月	11 1	a 委員長及び副委員長の互選について
平成27年5月22日	11人	b 平成27年度生涯学習活動等について

イ 社会教育指導員

2人 任用期間:平成27年4月1日~平成28年3月31日

ウ 青少年育成関係事業

番号	事 業 名	開催期間	開催場所	参加人数
1	「家庭の日」普及推進・啓発	随時	市内	
2	青少年健全育成強調月間広報・啓発	7・11月	市内	_
3	南那須地区育成会球技大会	7月26日	緑地運動公園	266人

エ ジュニアリーダース指導育成事業

⑦ 会員の構成

	会	員	数	: (人	()		備	考
#-	14	丰	24	年	34	年	市内在住	4人
計	男子	女子	男子	女子	男子	女子	市外在住	2人
0	-	0	0	9	-	0	市内高校生	6人
6	1	O	O	2	1	2	市外高校生	0人

① 主な活動内容

内 容	回 数	備考
定例会	3回	随時
塩谷南那須地区ジュニア リーダー研修会	1回	那珂川町青少年旅行村
ボランティア協力依頼	7 回	成人式、マラソン大会、図書館事業、こども館事業、 各種イベント協力等
清掃活動	3回	山あげ祭、いかんべ祭の清掃活動

才 成人式

⑦ 開催状況

開催年月日	場所	該 当 者 (住民登録者+申込者)		出席者		出席率(%)				
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
平成 28 年	凮月カントリー	1./.1	137	278	117	99	216	83. 0	72. 3	77.7
1月10日	倶楽部	141	137	210	117	99	210	00.0	12.3	11.1

① 成人式実行委員会

委員数	開催回数	委 員 構 成
10人	10回	男性8人、女性2人(うち市内在住10人、新成人該当者10人)

カ 女性研修(女性団体連絡協議会主催「みんなの集い」)

開催年月日	参加者	内容	場所
平成27年7月20日	59名	a 講演:「心根を育てる」	
		講師:あしかがフラワーパーク	あしかがフラ
		園長 塚本こなみ 氏	ワーパーク
		b 視察研修:あしかがフラワーパーク	

キ 地域子ども教室推進事業

⑦ 子ども体験教室(若鮎クラブ)

開催年月日	内 容	参加者数
平成27年5月24日	開講式・どろんこ田んぼ(古代米田植え体験)	25人
6月6日	中禅寺湖から戦場ヶ原まで散策、世界遺産の日光見学	15人
7月4日	水遊園で淡水魚を学ぼう	21人
8月29日~30日	海浜の自然を楽しもう	25人
9月19日	座禅と滝行(滝浴び)に挑戦	21人
9月26日	飯盒炊飯、救急法体験、川遊びを体験	20人
10月17日	和紙すきに挑戦	19人
11月8日	七合公民館(収穫祭)まつりに参加	2人
11月28日	スケートに挑戦 (日光)	21人
12月12日	杵と臼で餅つき体験	17人
平成28年1月23日	ディンプルアートに挑戦!	17人
2月6日	ケーキ作りに挑戦!	22人
2月20日	雪山体験!スキーに挑戦	23人
3月5日	手巻き寿司を作ろう	23人
計	(14回)	271人

⑦ 放課後子ども教室

① 灰麻後 こも		
教室名	実 施 日	内容
ここなす教室 (夏季休業 中 「か室」、やまが 大地はままがる (東京のは、 できまり できまり (大きない) できます。 (大きない) できません (大きない) できまません (大きない) できまません (大きない) できまままた。 (大きない) できまままた。 (大きない) できままた。 (大きない) できまままた。 (大きない) できままた。 (大きない) できまない。 (大きない) できない。 (大	第1学期 9日間 第2学期 11日間 第3学期 10日間 夏季休業中 烏山地区 6日間 南那須地区 6日間	放課後や週末の子どもたちの安全・安心な活動拠点を設けると共に、地域住民の参画を得ることで地域の教育力の向上を図る。 対象:鳥山小1~6年参加者:第1学期15名、第2学期21名、第3学期21名 夏季休業中島山地区 対象:鳥山小、境小、七合小1~6年参加者:43名南那須地区 対象:荒川小、江川小1~6年参加者:30名スタッフ:10名ほかボランティア

ク 花いっぱい運動

参加団体数	コンクール審査結果					
	「最優秀賞」(1)	「優秀賞」(2)	「優良賞」(6)			
			川西フラワークラブ、寡婦福祉会、			
0.4	神長中自治会フラ	東原3班ボランティア	三箇下いきいきクラブ、大金いきい			
24	ワークラブ	大沢長寿会	きクラブ、神長上フラワークラブ、			
			さくら草の会			

ケ 地域ふれあい活動事業

参加団体数	助 成 要 件
	・地域全体で取り組む組織を作る。
	・地域の幅広い年代層を対象に地域での体験活動に重点をおく。
・年間4回以上開催する。その内	・年間4回以上開催する。その内1回は、市の出前講座を利用する。
20	・花づくり運動に参加する。
	・将来にわたり市の助成に頼らず、自主的・継続的な活動に取り組む。
	・助成額は、事業費の2分の1以内、30,000円を限度とする。

コ 職員出前講座

実施件数	延参加者数	申 込 団 体
0.1	0.000	市内17自治会、市文化財愛護協会、絆の鍛冶町、熊田西公民館、
31	2, 099	下川井下育成会、烏山中学校、白久女子会

サ 次世代人材育成事業

県主催 次-	世代人材育成事業派遣	応募なし
--------	------------	------

シ 国際交流事業(国際交流協会主催)

⑦ 外国文化体験交流事業

事 業 名	内 容
メキシコ料理教室	日時:6月20日 10:00~13:30 場所:南那須公民館 内容:講師の指導のもとメキシコ料理を作り会食 参加人数:28名(うち外国籍3名)
ジョイント・スタディ・トリップ (日本伝統文化体験事業)	日時:9月5日 14:00~18:00 場所:下川井下地区(公民館ほか) 内容:琴平神社秋祭り参加 参加人数:12名(うち外国籍4名)
国際交流クリスマス会	日時:12月16日 18:30~20:30 場所:凮月カントリー倶楽部 内容:ふれあいタイム、ビンゴゲームほか 参加人数:125名(うち外国籍81名)
外国人による日本語で話す発表 会	日時: 2月21日 10:00~12:30 場所: 烏山公民館 内容: 在住在勤の外国籍市民の発表(発表者13名) 参加人数: 85名

① 外国籍市民支援事業

事 業 名	内 容
にほん語教室	日時:第2、4土曜日 19:00~21:00 場所:烏山公民館 講師:ボランティア

ス 若者交流事業

⑦ ふれあい交流事業

開催年月日	内容	参加者数
平成27年10月17日	第7回農コン 梨コン (カッシナーレと市結婚相談所共催)	27人
平成27年12月20日	なすから恋活パーティーinヴィラ・デ・マリアージュ宇都宮 (那須烏山市結婚相談所主催) ※カップル成立 9組	31人
平成28年2月14日	RADIO BERRY RBZ FRIDAY 那須烏山市・那珂川町出会い応打プロジェクト 婚活バレンタインパーティー (南那須結婚相談所連絡協議会主催) ※カップル成立 7%	30人

金 結婚相談活動

開催年月日	内容	参加者数	主 催
平成27年10月29日	市結婚相談所情報交換会	9人	那須烏山市結婚相談所

セ グローバル人材育成事業(なすから英語塾)

			クラス	受講者	修了者	辞退者	
	区分			数(人)	数(人)	数(人)	備考
前其	引コース		8	83	81	2	受講期間
	烏山教室	初級クラス	2	20	20		6~10月(5か月間)
	与山 教主	中級クラス	2	22	22		
	古现须数字	初級クラス	2	21	20	1	受講時間
	南那須教室	中級クラス	2	20	19	1	1 レッスン 50 分間
後其	後期コース		11	116	113	3	
		初級クラス	2	25	23	2	受講期間
	烏山教室	中級クラス	2	23	23		11~3月(5か月間)
		上級クラス	2	14	14		
		初級クラス	2	25	24	1	受講時間
	南那須教室	中級クラス	2	24	24		1 レッスン 50 分間
		上級クラス	1	5	5		
	計		19	199	194	5	

[※] 辞退者数は受講期間中、申し出により受講を辞退した人数

<点検及び評価>

- ○市民の主体的な学習活動を支援するため、様々な学習ニーズに応じた環境を整備するとともに、公民館講座をはじめとした各種学習メニューを幅広く実施した。学習情報等については、広く情報を発信するため、各種広報媒体を活用するとともに、生涯学習情報誌「おたのしみプラン」を全戸配布することで、市民への情報提供に努めた。
- ○青少年の健全育成を目的に栃木県と連携した立入調査、地域の連帯感の育むための地域ふれあい活動事業、花と緑あふれる地域づくりを進める花づくり推進事業など、住みよい地域環境の整備を進めた。また、放課後の子どもたちの居場所づくりと地域の教育力向上を目指し、国県の補助により実施した「放課後子ども教室」では、平日の放課後に限らず休日の開催や夏休み期間において対象校を南那須地区にまで拡大するなどして事業の推進を図った。
- ○社会教育団体については、子ども会育成会、リーダースクラブ、女性団体連絡協議会などの 育成・支援に努めたほか、国際交流協会等の団体事務局として各種事業を展開した。また、 新成人自らの企画・運営による成人式を開催し、若者の郷土愛を醸成するとともに、社会人 としての自覚と自己責任の決意を促す機会とした。

② 公民館

<平成27年度実績>

- ○烏山公民館、烏山南公民館、境公民館、七合公民館及び南那須公民館において、各種学級・ 講座を開設した。
- ○生涯学習事業や各種サークルの活動拠点として利便性を図るため、施設の修繕や備品の購入 を行うなど施設の適正な維持管理に努めた。

ア 公民館利用状況

区分	利用回数			利用延人数		
区 分	27年度	前年度	比較	27年度	前年度	比較
烏 山 公 民 館	1, 780	1, 573	207	33, 651	32, 915	736
烏山南公民館	889	931	△42	9, 674	11, 064	△1, 390
境 公 民 館	303	347	△44	5, 845	5, 528	317
七合公民館	146	125	21	2, 237	3, 032	△795
南那須公民館	530	786	△256	9, 014	13, 787	△4, 773
計	3, 648	3, 762	△114	60, 421	66, 326	△5, 905

イ 学級・講座等実施状況

名	区 分	開設期間	回数 (回)	受講者 (人)
	歴史講座	6月8日、7月7日、8月10日、 9月7日、9月25日、10月8日、 11月10日、12月10日	8	216
	歌う健康法教室	4月23日	1	9
	歴史探訪 歓喜院と聖天堂	5月21日	1	20
烏	尚仁沢自然観察	6月18日	1	20
山	虫よけスプレーとかゆみ止め作り教室	7月6日	1	11
公公	夏の和菓子作り教室	8月6日	1	9
民民	ヨガ教室	9月28日	1	10
館	俳句・短歌教室	10月6日、10月13日	2	12
뭠	押し寿司作り教室	11月24日	1	13
	キムチ作り教室	12月18日、1月30日	2	29
	正月用フラワーアレンジメント教室	12月25日	1	10
	しもつかれ作り教室	2月4日	1	11
	計	21	370	
	春の生菓子作り教室	4月30日	1	13
	日光歴史散策	5月28日	1	19
	パン作り教室	6月4日	1	15
	ディンプルアート教室	6月24日	1	9
卢	おもてなし料理教室	7月9日	1	14
烏	手作りうどん教室	9月3日	1	8
山 +	かぼちゃ饅頭作り教室	10月8日	1	13
南	手作りこんにゃく作り教室	11月19日	1	14
公	繭玉で干支作り教室	12月2日	1	8
民	手打ちそば教室	12月11日	1	14
館	お正月の寄せ植え作り教室	12月22日	1	13
	豆腐とがんもどき作り教室	1月27日	1	16
	味噌作り教室	2月18日	1	9
	真壁の雛めぐり	2月25日	1	19
	計		14	184

	区分	開設期間	回数	受講者
<u></u> 名			(回)	(人)
	3 B体操教室	5月15日	1	7
	大平山自然公園と蔵の街散策	6月26日	1	20
	音楽を楽しむ教室	7月9日	1	13
	石鹸アート作り教室	8月8日	1	9
境	押し寿司作り教室	9月11日	1	10
	戦場ヶ原と田母沢御用邸見学	10月9日	1	18
公	和菓子作り教室	10月30日	1	9
民	ボールヨガ教室	11月27日	1	6
館	洋菓子作り教室	12月18日	1	8
	アクセサリー作り教室	1月22日	1	9
	着付け教室	2月6日	1	6
	計		11	115
	川越歴史探訪	6月27日	1	20
七	押し花教室	8月9日、8月30日	2	18
合	日光歴史探訪	9月4日	1	19
	ポーセリーアート教室	9月12日、10月10日	2	13
公	七合公民館まつり	11月8日	1	200
民	自彊術教室	11月11日、11月25日	2	15
館	手打ちそば教室	12月20日	1	7
	計	10	292	
	文芸教室	5月15日、6月5日、7月3日、 8月21日、9月18日、10月23日、 11月20日	7	61
南那	市を知る雑学教室	5月15日、5月29日、6月26日、 7月9日、8月28日、10月16日、 11月13日、12月4日	8	61
須公	体づくり教室	5月15日、6月3日、7月1日、 9月9日、10月14日	Б	51
民	料理教室	5月15日、6月17日、7月15日、 8月25日、10月7日	5	61
館	ものづくり教室	5月15日、5月26日、6月23日、 9月1日、10月2日	5	26
	味噌づくり教室	12月11日	1	19
	計		31	279
	合	計	87	1, 240

ウ 工事等

番号	工事等名	事業費 (円)	請負業者名	工事等概要
1	農村環境改善センター大規模	2 024 400	㈱フケタ設計	施設の大規模改修工事に係
1	改修工事設計業務委託	2, 004, 400	(体)ノググ設計	る設計業務の委託
2	農村環境改善センター大規模	10 690 000	(地) 李 [][[李]]]	施設の壁・床・天井のほか、
	改修工事	49,680,000 ㈱荒川建設		設備等の改修工事
3	農村環境改善センター研修室	EE0 900	㈱トチオン	研修室の受信機等音響設備
3	音響設備改修工事	550, 800	(M) F 7 A 2	の改修工事
1	白.1.八日於北 <i>松</i> 工市	15 746 400	烘馬公子記	屋根の雨漏り等による改修
$\begin{vmatrix} 4 \end{vmatrix}$	烏山公民館改修工事	15, 746, 400	㈱関谷建設	工事

工 備品購入

番号	品 名	事業費 (円)	購入先	備品概要
1	南那須公民館 会議室用テーブル・椅子・ホワイトボード等	1, 963, 872	侑安藤家具	テーブル42台、椅子 18脚、ホワイトボー ド1台等
2	烏山公民館 ホワイトボー ド・会議用テーブル	91, 000	㈱さとう	各1台
3	烏山公民館 炊飯器	13, 878	㈱アラマン	1台
4	烏山南公民館 扇風機	87, 200	(有)サトウムセン	1台
5	鳥山南公民館 卓上コンロ	46, 440	アストモスリテイ リング(株)	2台

<点検及び評価>

- ○各公民館は、非常勤公民館長及び生涯学習指導員並びに社会教育指導員を中心に各種公民館 講座を開設し、身近な生涯学習の場となる公民館活動の推進を図った。
- ○地域の人材を活用するため、指導員の情報交換の機会をつくり、発表の場の提供と地域間、 異年齢間の交流を図る機会の提供に努力した。
- ○貸し館としての安全性及び利便性を図るため、工事等を実施し備品を整備した。

(6) 図書館

<平成27年度実績>

○平成24年度から指定管理者制度を導入して4年目を迎え、引き続き図書館サービスの維持・ 向上のため、指定管理者の指導に努めた。

ア 図書館協議会

開催年月日	会 議 名	参加者
平成27年11月17日	第1回図書館協議会	委員8名

イ 分類別蔵書冊数 (平成28年3月31日現在)

⑦ 一般図書

分	類	0総記	1哲学	2歴史	3 社会	4自然	5技術	6産業
烏山図	書館	1, 504	1,629	3, 972	4, 586	2, 405	3, 973	1, 155
南那須[図書館	1,618	2, 464	4, 765	7, 623	4, 534	6, 149	2, 826
分	類	7芸術	8言語	9 文学	F小説	小 計		
烏山図	書館	3, 691	528	11, 248	19, 709	54, 400		
南那須[図書館	5, 699	1, 126	12, 870	18, 675	68, 349		

① 児童図書

分	類	0総記	1哲学	2歴史	3社会	4自然	5技術	6産業
烏山図	图書館	266	173	1, 099	844	1, 994	723	530
南那須	図書館	530	469	1, 977	1, 968	3, 710	1, 465	813
分	類	7芸術	8言語	9 文学	E絵本	P紙芝居	G児洋	小 計
烏山図	図書館	1, 161	242	8, 055	9, 831	978	63	25, 959
南那須	図書館	2, 135	546	12, 939	18, 536	943	274	46, 305

⑦ その他の図書資料

⊘ C ·	- ICI - > PCI							
分	類	郷土	参考	ΥA	コミック	洋書	点字	読書会
烏山図	図書館	4, 578	2, 169	0	1, 189	1	5	0
南那須	図書館	7, 075	3, 158	5, 010	6, 055	314	258	130
分	類	雑誌	小 計					
烏山區	図書館	1, 488	9, 430					
南那須	図書館	3, 515	25, 515					

② 視聴覚資料

分	類	CD	VΤ	DVD	CD-R	小 計
烏山図	書館	70	0	105	151	326
南那須図	図書館	2, 295	519	1, 451	217	4, 482

⑦ 合計

烏山図書館	90, 115	南那須図書館	144, 651	合 計	234, 766	

ウ 年間除籍冊数(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

烏山図書館 799 南那須図書館	2,488 合計	3, 287
------------------	----------	--------

工 図書館利用状況(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

	否	П			烏山	」図書館	南那	須図書館	合	計
	項	目		累	計	日/月平均	累計	日/月平均	累計	日/月平均
開	館	日	数		305	— /25	302	— /25	_	_
入	館	者	数	36,	682	120/3,057	60, 233	199/5,019	96, 915	160/8,076
貸	出	₩	数	62,	883	206/5, 240	164, 694	545/13,725	227, 577	375/18,965
貸	出利	用者	数	13,	944	46/1, 162	33, 168	110/2,764	47, 112	78/3,926
インタ	7ーネットラ	利用者	皆数		754	2/63	1, 422	5/119	2, 176	4/181
視耳	徳覚和	刊用作	丰数	_	_	_	1,003	3/84	_	_
視耳	徳覚和	刊用者	新数	_	_	_	1, 405	5/117	_	_

オ 利用者カード登録数 (平成28年3月31日現在)

烏	市	内	那珂川町・高杮	沢町・さくら市	その	の他	小	計
山図	個人	団体	個人	団体	個人	団体	個人	団体
書館	2, 791	98	126	0	118	4	3, 035	102
南那	市内		那珂川町・高根沢町・さくら市		その他		小 計	
須図	個人	団体	個人	団体	個人	団体	個人	団体
那須図書館	6, 825	1, 396	459	13	289	55	7, 573	1, 464
	市	内	那珂川町・高根沢町・さくら市		その	の他	合	計
合	個人	団体	個人	団体	個人	団体	個人	団体
計	9, 616	1, 494	585	13	407	59	10, 608	1, 566

力 施設貸出状況(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

⑦ 南那須図書館

施設名	団体活動室	多目的ホール	展示ホール
利用団体数	85	90	11
利用者数	1,044	1,701	-

① 烏山図書館

施設名	団体活動室
利用団体数	28
利用者数	195

キ 図書館事業

⑦ 烏山図書館

事業名	目的	内 容	参加状況
おはなし会	絵本の読み聞かせやおはなしを 通して子どもの読書への興味と 関心を高める。(烏山図書館ボラ ンティア「たんぽぽ」及び職員)	毎月第1·第4土曜日 計20回	135人
おたのしみ会	絵本の読み聞かせを中心に季節の行事やパネルシアターなどの事業を通して、子どもに親しまれる図書館とする。(烏山図書館ボランティア「たんぽぽ」)	毎月第3土曜日 計12回	182人
読書会	読書の感想を話し合い、著者を研 究することで読書グループの育 成を図る。	毎月第2木曜日 計11回	48人
こども読書週間	こども読書週間を周知するため イベントを開催し、図書館に親し んでもらうことにより入館者及 び貸出数の増加を図る。	4月25日~5月6日 シールラリー 4月25日~5月12日 缶バッジの配布 5月2日 DVD上映会	47人 先着 150人 2人
夏休み DVD上映会	夏休みを利用してDVDを上映 し、図書館のPRを図る。	8月2日 8月16日 上映後、わなげゲームを実施	7人 17人

事業名	目的	内 容	参加状況
秋の読書週間	読書週間の周知と貸出の喚起を 図り、貸出冊数及び入館者の増加 につなげる。 ※ 期間中の実績 ・入館者 1,426人 ・貸出人数 573人 ・貸出冊数 2,410冊	10月27日~11月1日 缶バッジ配布 200個 10月31日 ハロウィンin鳥山図書館 11月7日 図書館バッグ作り	先着 200人 230人 21人
お正月 特別イベント	季節に合わせたイベントで来館 者の増加を図る。	1月5日 子ども限定ガチャポン 大人限定くじ引き	40人 60人
図書館PR活動	季節の行事などイベントの実施 により、新たな来館者の掘り起こ しと継続的な利用を促す。	2月14日 チョコ菓子の配布 3月2日~3月3日 ひなあられの配布	限定60個

⑦ 南那須図書館

事業名	目 的	内 容	参加状況
おはなし会	絵本の読み聞かせやおはなしを 通して子どもの読書への興味と 関心を高める。(図書館ボランティア「そよかぜ」及び高校生ボランティア「リーダースクラブ」、 職員)	毎月第1・第3土曜日 計23回	208人
おたのしみ会	人形劇やパネルシアターなどを 通して、親しみやすい図書館づく りと絵本の楽しさを子どもたち に伝える。(図書館ボランティア 「アトリエびっき」「みなと座」 「おはなし冒険団」)	毎月第2土曜日 計12回	387人
人形劇	ボランティア養成講座受講生の 集まりである「劇団グーチョキパー」が作成した手作りの人形劇の 発表の場とする。		43人 28人
こども読書週間	こども読書週間を周知するため イベントを開催し、図書館に親し んでもらうことにより入館者及 び貸出数の増加を図る。	4月25日~5月6日 缶バッジ配布 400個 4月25日 魚釣りゲーム	先着 400人 先着 100人
夏休み DVD上映会	夏休みを利用してDVDを上映 し、図書館のPRを図る。	7月22日 8月7日 ※ 両日とも上映後、スーパー ボールすくい、ヨーヨーつりな どを実施	58人 38人

事業名	目 的	内 容	
	読書週間の周知と貸出の喚起を 図り、貸出冊数及び入館者の増加 につなげる。	10月24日 かぼちゃペイント教室 11月7日 おはなし会 ※終了後、ガチャポンを実施	8人 20人
秋の読書週間	※ 期間中の実績・入館者 2,572人・貸出人数 1,540人	10月27日~11月8日 缶バッジ配布 850個 10月27日~11月3日 子ども限定菓子つかみどり	先着 850 人 237 人
	・貸出冊数 7,525冊	大人限定雑貨つかみどり	439 人
クリスマス リース作り	クリスマスに向けたイベントの 開催等により、関連図書の貸出の 喚起を図る。	12月12日 自然の素材を利用したリー ス作りやクリスマスに関す る本のコーナー設置	25 人
クリスマス プレゼント	子どもを対象としたイベント開催により、図書館に親しんでもらうとともに図書貸出数の増加を図る。		
図書館PR 活動	季節の行事などイベントの実施 により、新たな来館者の掘り起こ しと継続的な利用を促す。	1月9日 おたのしみ抽選会 2月14日 バレンタインチョコの配布 3月3日 ひなあられの配布	60 人 先着 150 個 先着 100 個

⑦ 両館共通

事 業 名	目的	内 容	参加状況
小学校訪問 おはなし会	市内小学校児童を対象に希望の あった学校を訪問し、クラス単位 で読み聞かせを行い読書の推進 を図る。(図書館ボランティア及 び職員)	6月~翌年2月 計32回	5校 76クラス
第4回 図書館まつり	ジャンボかぼちゃの栽培を通して、図書館と小学校、地域住民の 交流を促すとともに、イベント内 容の充実により、子どもからお年 寄りまで、より多くの市民に親し まれる図書館づくりを目的とす る。 ※ イベント当日の実績 ・入館者 1,466人 ・貸出人数 273人 ・貸出冊数 1,081冊	9月27日 ・ジャンボかぼちゃコンテスト ・雑誌のリサイクル ・ボランティアグループのおはなし会 ・しおり、コースター作り ・本のコートかけ体験 ・バルーンアート ・昔なるおはなし会 ・ビンゴゲーム ・その他	9団体及び 個人13人 279人 81人 215人 253人 71人 194人
読み聞かせ ボランティア 養成講座	県立図書館の講師による講座を 開催し、ボランティアのスキルア ップとともに新たなボランティ アの育成を図る。		20 人 12 人
夏休み 司書講座	子どもたちの司書体験を通して、 図書館や読書に対する興味と関 心を深めることを目的とした。	8月1日 8月8日	4人 0人
アンケートの 実施	図書館サービスの向上を目的に、 利用者の意見・要望の把握に努め るとともに、その実現を目指す。	2月2日~2月14日	(回答数) 烏山図書館 216件 南那須図書 館 279件

ク 工事等

⑦ 市発注

番号	工事等名	事業費 (円)	請負業者名	工事等概要
1	烏山図書館防火扉修繕	135, 000	(有)イズミ建具	防火扉の開閉不良による修 繕
2	烏山図書館自動火災報知器 設置修繕	64, 800	㈱大高商事	暖房便座使用によるトイレ 内感知器の設置
3	烏山図書館屋根雨樋修繕	561, 600	㈱平野建設	屋根の雨漏り修繕
4	南那須図書館電気温水器修繕	210, 600	(有)磯電機工業所	劣化による取替
5	烏山図書館ガスヒートポン プエアコン不具合修繕	74, 001	㈱大高商事	エアコンの不具合による部 品交換

① 指定管理者発注

番号	工事等名	事業費 (円)	請負業者名	工事等概要
1	南那須図書館フロアコンセント修繕	10,000	檜山電気	床下埋設電源の漏電防止
2	南那須図書館職員休憩室温 水器修繕	11, 124	(有磯電機工業所	温水器の水漏れの修理
3	烏山図書館児童室エアコン 修繕	25, 228	㈱大高商事	室外機の部品交換
4	烏山図書館洗面台修繕	22, 140	(有)磯電機工業所	2 階手洗い洗面台の水漏れ の修理
5	南那須図書館非常灯バッテ リー交換修繕	44, 712	㈱大高商事	シャッター付近の非常灯の バッテリー交換
6	南那須図書館事務室前廊下 蛍光灯器具取替修繕	25, 000	檜山電気	経年劣化による蛍光灯不具 合の修理
7	南那須図書館屋内消火栓設 備修繕	86, 400	㈱大高商事	屋内消火栓ポンプ室内の水 槽フート弁の取替
8	烏山図書館学習室及びトイ レ洗面所照明交換工事	517, 320	㈱大高商事	節電のため館内照明の一部 をLEDに交換
9	南那須図書館展示ホール及 び玄関照明交換工事	680, 400	㈱大高商事	節電のため館内照明の一部 をLEDに交換

ケ 備品購入(指定管理者による購入)

番号	品 名	事業費 (円)	購入先	備品概要
1	烏山図書館ブラックライト 装置	24, 138	㈱図書館流通セ ンター	1 台
2	烏山図書館缶バッジマシー ン専用金型・カッター等	75, 708	ラッキープリント	2セット
3	烏山図書館ロビーチェアー	67, 200	カグロー楽天 市場店	1 台
4	烏山図書館木製スツール	29, 160	㈱伊藤伊	3 脚
5	烏山図書館ブックトラック等	133, 241	キハラ(株)	1台

コ 備品更新 (リース契約)

番号	品名	契約期間	購入先	備品概要
1	鳥山図書館カラー複合機	平成26年5月~ 平成31年4月	KOBUSHI	1 台
2	南那須図書館レンタルマット	平成27年4月~ 平成28年3月	サニクリーン宇 都宮	玄関入口、東口及び 職員通用口4枚

<点検及び評価>

- ○図書館サービスの維持・向上のため、指定管理業者の指導に努めた結果、両図書館の蔵書数は順調に増え、県内公共図書館との連携もあって利用状況は順調に推移した。
- ○図書館事業では、平成25年度を初年度とする「子ども読書活動推進計画第二期計画」に基づき、司書が選んだ図書を希望する学校に貸し出す「学校巡回文庫」、子どもの読書への関心を高めるための「おはなし会」や「おたのしみ会」などを実施し、読書活動の推進を図るとともに、新たに「ブックスタート」や「昔ながらのおもちゃ工作」などの事業の実施により、市民に親しまれる図書館づくりに努めた。
- ○一般市民を対象とした読書会や図書館ボランティアの受入、読書サークル・ボランティアの 育成・支援を進めた。

(7) スポーツ振興

<平成27年度実績>

- ○近年の健康志向の高まりを背景に、健康増進や体力の維持・向上、生きがいづくり等、スポーツ活動に対する関心が高まる中で、市民一人1スポーツを目標に体育協会やスポーツ少年団等との団体と連携し各種スポーツ教室や大会を開催した。
- ○昨年度に引き続き、日本サッカー協会主催のJFAこころのプロジェクト「夢の教室」事業を市内小学5年生対象に8教室開催し、サッカーJリーグの選手をはじめ、各種現役選手や OB/OGを講師に迎えて「夢を持つことの大切さ」「仲間と協力することの大切さ」を講義と実技を通じて子ども達に伝える事業を行った。
- ○施設については、安全・安心第一を念頭としながら利用しやすい施設を目指し、社会体育施設や学校開放施設の効率的な活用と維持管理に努めた。特に、南那須B&G海洋センターの監視・受付業務を専門性の高い民間業者に委託し更なる安全性向上を図ったほか、新設する那須烏山市武道館の建設事業に着手した。
- ○平成34年の第77回国民体育大会栃木県大会開催に向け、本市は、アーチェリー競技の会場と して内定をうけた。

① スポーツ振興

ア スポーツ推進委員会議

開催年月日	出席者数	内 容
平成27年4月14日	12人	a 平成27年度市民ハイキングについて b 平成27年度活動計画について c 関東スポーツ推進委員研究大会について
平成27年5月15日	13人	a 平成27年度市民ハイキングについて b 生涯スポーツ指導者講習会への参加について
平成27年7月22日	15人	a 市民ハイキングの反省について b 夏期巡回ラジオ体操について c その他(第1回県スポーツ推進委員研修会、ほか)
平成27年9月18日	14人	a 全国スポーツ推進委員研究協議会について b 市民運動会役割分担等について
平成27年11月17日	12人	a 合併10周年記念第11回那須烏山マラソン大会について b 県スポーツ推進委員研究大会について
平成28年1月13日	16人	a 合併10周年記念第10回那須烏山市駅伝競走大会について b 那須烏山市スポーツ推進委員の任期について
平成28年3月15日	14人	a 県スポーツ推進委員協議会理事会の内容報告について b 市民ハイキングについて

イ JFAこころのプロジェクト「夢の教室」

<u>- </u>			
開催年月日	学校名	夢先生	アシスタント
平成27年10月20日	境小学校5年	新井 健二 (サッカー)	川邉 隆弥 (サッカー)
平成27年10月26日	江川小学校5年	齋藤 豪人 (サッカー)	西山 淳哉 (ラグビー)
平成27年10月30日	七合小学校5年	星 翔太 (フットサル)	西山 淳哉 (ラグビー)

開催年月日	学校名	夢先生	アシスタント
平成27年11月24日	荒川小学校5年1組 荒川小学校5年2組	寺﨑 直樹(空手)	井手口 純(サッカー)
平成27年11月26日	烏山小学校5年2組	吉田 望(ラート)	小林 弥生(女子サッカー)
平成27年12月19日	烏山小学校5年1組 烏山小学校5年3組	大島 めぐみ (マラソン)	小林 弥生 (女子サッカー)

ウスポーツ事業

月日	行 事 名	場所	参加者数
4月1日	競技者普及事業 (卓球)	向田体育館	110
1 日	スポーツ教室 (~7/1、10回) バドミントン教室	荒川小学校	50
3 日	スポーツ教室(~5/5、10回)柔道教室	いきいき交流館	130
3 目	スポーツ教室(~5/8、10回)空手道教室	荒川小学校他	150
7 日	第8回那須烏山市市民ゴルフ大会	凮月 C C	107
11日	スポーツ教室(~6/20、10回)ソフトボール教室	烏山運動公園	74
11日	スポーツ教室(~6/27、10回)テニス教室	緑地運動公園	89
12日	第10回市民野球大会	大桶運動公園	100
26日	実業団剣道大会	宇都宮市河内体育館	4
28日	南那須支部ソフトボール協会リーグ戦(~10/7)	緑地運動公園	1,080
29日	第10回那須烏山市弓道大会	烏山弓道場	50
5月4日	第34回栃木県空手道少年錬成大会	県立県南体育館	3
7 日	烏山支部自治会親善ソフトボール大会 (5/20)	烏山運動公園	255
8 目	スポーツ教室(~5/29、10回)弓道教室	烏山・南那須弓道場	20
9 目	市民フットサル大会	烏山体育館	100
9 日	スポーツ教室 (~8/8、10回) 野球教室	烏山運動公園	113
10日	公認段位・級位審査会	県立県南体育館	2
10日	テニス練習会 (~3/6)	緑地運動公園	377
11日	壮年ソフトボール大会南那須支部予選(~5/13)	緑地運動公園	102
11日	春季男女混合市民バレーボール大会 (~5/15)	烏山体育館他	192
11日	スポーツ教室(~6/12、10回)剣道	烏山武道館	121
11日	スポーツ教室(~6/11、10回)卓球教室	向田体育館	110
14日	第4回那須烏山警察署長杯GG大会	緑地運動公園	218
17日	栃木県剣道大会	県立県武道館	4
19日	スポーツ教室(~8/17、10回)サッカー教室	烏山運動公園	156

月日	行 事 名	場所	参加者数
5月22日	那須烏山市ゲートボール協会春季大会	南那須運動公園	90
22日	体協境支部グラウンド・ゴルフ大会	烏山野球場	45
24日	第60回栃木県空手道選手権大会	県立県南体育館	4
26日	栃木県連ゲートボール大会	陽南運動公園	15
27日	第26回一般男女ソフトボール大会(~6/3)	烏山運動公園	135
6月1日	春季婦人バレーボール大会(\sim 6/5)	南那須中学校他	144
1 日	ファミリー記念混合ソフトボール大会(~6/3)	緑地運動公園	150
3 日	スポーツ教室(~8/4、10回)バスケットボール教室	烏山小学校	303
7 日	第17回境地区ゴルフ大会	凮月 C C	76
7 日	第11回栃木県スポーツ少年団空手道交流大会	県体育館	5
10日	第37回壮年ソフトボール大会烏山支部予選会	烏山運動公園	195
13日	市民フットサル大会	烏山体育館	100
13日	第10回市長杯剣道大会	荒川小学校	108
14日	第10回南那須地区柔道大会	烏山武道館	20
18日	第12回那須烏山市烏山支部交通安全グラウンド・ゴルフ大会	烏山野球場	142
21日	体協向田支部グラウンド・ゴルフ大会	愛宕台運動場	40
21日	第10回春季市民ソフトテニス大会	緑地運動公園	170
21日	体協七合支部球技大会(バレーボール、野球)	烏山体育館他	100
22日	第5回那須烏山市実年ソフトボール交流大会	緑地運動公園他	120
23日	南那須いきいきクラブゲートボール大会	南那須運動場	79
24日	スポーツ教室(~7/29、10回)水泳教室	B&G海洋センター	160
27日	山あげカップ (バスケットボール)	烏山中学校他	430
28日	栃木県ジュニアオープン空手道大会	鹿沼市フォレストアリーナ	6
7月2日	第4回那須烏山市市長杯GG大会(県大会予選)	緑地運動公園	171
2 日	第35回自治会親善ソフトボール大会	烏山運動公園	150
5 目	第4回関東少年少女空手道選手権大会	浦安市総合体育館	1
7 目	第9回文月ソフトボール大会 (~7/10)	緑地運動公園	105
11日	体協境支部成壮年ナイターソフトボール大会	烏山運動公園	75
14日	那須烏山市ゲートボール協会夏季大会	南那須運動場	93
19日	体協向田支部ソフトホール大会	烏山運動公園	40
19日	第1回北関東オープンJr. 空手道大会	かなくぼ総合体育館	6

月日	行 事 名	場所	参加者数
7月20日	BAY CUPスポーツ少年団・東日本武道空手道交流大会	君津市民体育館	1
23日	水泳クラブ (~8/27、午前の部、10回)	B&G海洋センター	133
23日	水泳クラブ (~8/27、午後の部、10回)	B&G海洋センター	116
24日	関東ブロックスポーツ少年団交流大会	東京武道館	1
8月1日	第10回市民ナイター野球大会	緑地運動公園	80
2 日	県民スポーツ大会選手選考会	南那須弓道場	20
2 日	第10回市民射撃大会	那須国際射撃場	17
3 日	第7回那須烏山市壮年ソフトボール交流大会	緑地運動公園他	195
8 日	第36回南那須地区少年剣道大会	南那須中学校	150
17日	日光剣道大会	日光市東照宮	2
23日	第7回自治会対抗親善野球大会	大桶運動公園他	120
30日	第31回青少年空手道結城大会	かなくぼ総合体育館	8
9月1日	南那須いきいきクラブ女性ゲートボール大会	南那須運動場	40
2 日	第36回市民ナイターソフトボール大会 (~9/16)	烏山運動公園	225
5 日	市民水泳大会	B&G海洋センター	80
6 日	公認段位・級位審査会	県立県南体育館	2
9 日	体協向田支部婦人バレーボール大会	烏山体育館	30
11日	第11回市民ソフトボール大会(~ 9 / 14)	緑地運動公園	90
13日	剣道昇段審査会	南那須中学校	10
15日	南那須ゲートボール協会すこやか大会	南那須運動場	90
23日	第9回はまなす杯全国中学生空手道選手権大会栃木 県予選会	県立県南体育館	2
27日	第8回発表会、ミニダンスパーティー	烏山体育館	70
27日	体協七合支部ソフトボール大会	烏山運動公園	120
30日	第38回市民ソフトボール選手権大会	烏山運動公園	225
10月4日	第63回那須南弓道連盟射会	南那須弓道場	100
11日	第11回那須烏山市民運動会(雨天のため中止)	大桶運動公園 緑地運動公園	_
13日	第21回会長杯混合ソフトボール大会 (~10/15)	緑地運動公園	150
13日	防犯・交通安全ゲートボール大会	南那須運動場	60
18日	県民スポーツ大会 (ママさんバレーボール)	県立県南体育館他	15
18日	県民スポーツ大会 (陸上競技)	県立総合運動公園	10

月日	行 事 名	場所	参加者数
10月18日	県民スポーツ大会(野球)	県立総合運動公園	20
18日	県民スポーツ大会(柔道)	栃木県武道館	8
18日	県民スポーツ大会 (ソフトボール)	柳田緑地他	80
18日	県民スポーツ大会 (ソフトテニス)	県立総合運動公園	20
18日	県民スポーツ大会(サッカー)	石井緑地サッカー場	30
18日	県民スポーツ大会 (ゲートボール)	宇都宮市陽南第一公園	15
18日	県民スポーツ大会 (水泳)	県立温水プール	5
18日	県民スポーツ大会 (バスケットボール)	県立総合運動公園他	40
18日	県民スポーツ大会 (グラウンド・ゴルフ)	鬼怒グリーンパーク	20
18日	県民スポーツ大会 (バレーボール)	県立県北体育館他	20
18日	県民スポーツ大会 (剣道)	宇都宮市河内体育館	5
18日	県民スポーツ大会 (射撃)	ニッコー栃木総合射撃場	8
18日	体協向田支部ゲートボール大会	落合ゲートボール場	20
19日	秋季婦人バレーボール大会 (~10/23)	南那須中学校他	240
22日	第9回那須烏山市市民親善交通安全GG大会	大桶運動公園	192
25日	第10回秋季市民ソフトテニス大会	緑地運動公園	130
25日	県民スポーツ大会(卓球)	県立総合運動公園	10
25日	県民スポーツ大会(テニス)	県立総合運動公園	10
11月1日	第60回塩那親善弓道大会	大田原市	100
2 目	第33回関東甲信越国際剛柔公道会空手道選手権大会	宇都宮市体育館	9
5 日	那須烏山市ゲートボール協会秋季大会	南那須運動場	83
7 日	第9回市民剣道祭	七合小学校	110
8 目	四倉町少年空手道演武大会	クリナップ井上記念体育館	1
8 目	第3回ソフトボールフェスティバル	緑地運動公園	70
8 目	栃木県スポーツ少年団剣道交流大会	県立武道館	20
9 目	男女混合市民バレーボール大会 (~11/13)	烏山体育館他	288
15日	栃木県弓道連盟支部対抗弓道大会	宇都宮市弓道場	100
15日	五地区剣道大会	黒磯武道館	7
20日	体協境支部グラウンド・ゴルフ大会	烏山野球場	45
22日	第4回関東地区少年空手道選手権大会	アリーナたぬま	4
29日	市民フットサル大会 (~12/13)	烏山体育館	120

月日	行 事 名	場所	参加者数
12月6日	第11回那須烏山マラソン大会	保健福祉センター発着	1, 950
6 日	第25回矢板市空手道連盟選手権大会	矢板市体育館	8
19日	牛久市かっぱ杯争奪全国青少年空手道選手権大会	牛久市総合体育館	4
27日	納射会 (弓道)	烏山弓道場	50
1月10日	風林火山第15回全国武道空手道交流大会	国立代々木体育館	1
17日	第21回全国道場選抜空手道大会	和光市総合体育館	1
17日	第10回那須烏山市駅伝競走大会	烏山運動公園スタート	300
17日	初射会 (弓道)	南那須弓道場	50
31日	郡市町駅伝競走大会	県庁~栃木市陸上競技場	30
31日	第4回桜空杯争奪全国空手道選手権大会	日大八幡山総合体育館	2
2月6日	スポーツ教室(弓道教室)	だいくらスキー場	20
23日	ゲートボール協会冬季ゲートボール大会	南那須運動場	80
27日	第23回高崎商科大学附属高等学校杯空手道大会	高崎商科大附属体育館	1
28日	平成28年度栃木県強化選手選考会	鹿沼市フォレストアリーナ	1
3月5日	市民フットサル大会(~3/13)	烏山体育館	120
6 日	なすみなみ若鮎駅伝競走大会	大桶運動公園発着	300
8日	市民卓球大会	向田体育館	15
12日	市民スキー祭り	だいくらスキー場	30
20日	第64回那須南弓道連盟射会	小川弓道場	50
27日	審判講習会	緑地運動公園	15
28日	第10回はまなす杯全国中学生空手道選抜大会	北海道北広島市総合体育館	2

エ スポーツ教室開設

(延べ人員/単位:人)

教室	宦名	受講対象	場所	開設日・時間	参加者数	指導者
野	球	小学1年生 ~ 6年生	烏山運動公園	5月10日~8月23日 毎週土曜日 18:00~20:00	113	40
卓	球	小学4年生 ~ 一般	向田体育館	5月11日~6月11日 毎週月・木曜日 19:00~21:00	110	40
剣	道	小学1年生 ~ 一般	烏山武道館	5月11日~6月12日 毎週月・金曜日 18:30~20:00	121	35
柔	道	小学1年生 ~ 一般	いきいき交流館	4月3日~5月5日 毎週月・金曜日 19:15~20:45	130	20
弓	道	小学 5 年生 ~ 一般	南那須·烏山弓道 場	5月8日~5月29日 毎週月・水・金曜日 20:00~21:30	20	31

教室名	受講対象	場所	開設日・時間	参加者数	指導者
サッカー	小学生	烏山運動公園	5月19日~8月17日 毎週火曜日 18:30~20:30	156	23
女子 ソフトボール	小学3年生 ~ 一般	烏山運動公園	4月11日~6月20日 毎週土曜日 18:30~20:30	74	60
ミニハ゛スケットホ゛ール	小学生	烏山小体育館	6月3日~8月5日 毎週火曜日 18:30~20:30	303	30
テニス	中学生 ~ 一般	烏山運動公園 テニスコート	4月12日~8月31日 毎週土曜日 15:00~17:00	89	22
バドミントン	小学4年生 ~ 一般	荒川小体育館	4月1日~7月1日 毎週水曜日 19:30~21:30	50	22
空手道	小・中学生	荒川小·南那須中 体育館	4月3日~5月12日 毎週火・金曜日 19:00~21:00	150	20
水泳	小学3年生 ~ 一般	B&G海洋センター	6月24日~7月29日 毎週水・金曜日 18:30~20:00	160	37
スキー・スノホ゛ー教室	小学1年生 ~ 一般	だいくらスキー場 (福島県)	2月6日、3月12日	30	10
水中運動教室	20歳以上	B&G海洋センター	① 6月2日~6月25日14:00~15:00 ② 9月1日~9月29日 14:00~15:00	273	16
合 計				1,779	406

② 施設管理

ア 工事等

番号	工 事 名	事業費	請負業者名	工 事 概 要
1	荒川体育館天井修繕工事	972, 000	㈱荒川建設	天井の腐食した部分の補 修工事
2	烏山体育館照明設備修繕	285, 600	㈱那須電気	加熱し危険な状態のフロ アー照明設備修繕
3	緑地運動公園浄化槽修繕	81, 648	(相)那須環境浄化 センター	浄化槽ブロアー交換
4	烏山運動公園浄化槽修繕	39, 000	 ㈱那須クリエイト	浄化槽ブロアー交換
5	南那須B&G海洋センタ 一塗装修繕工事	1, 296, 000	㈱荒川建設	小プールの塗装
6	烏山運動公園屋外照明設 備修繕工事	356, 400	㈱那須電気	不点灯電球の交換
7	烏山運動公園トイレ便器 洋式化修繕工事	604, 800	(有磯電機工業所	トイレ便器の洋式化 男性用、女性用各 1 箇所

番号	于 工 事 名	事業費	請負業者名	工事概要
8	那須烏山市新武道館建設 基本設計・実施設計業務 委託	17, 881, 560	㈱フケタ設計	新武道館整備の基本・実 施設計業務
9	那須烏山市新武道館建設 造成及び外構工事設計業 務委託	8, 089, 200	㈱フケタ設計	測量業務、外構施設設計、 積算業務

	平成	平成27年度		社会体育施		設使用状況調べ	く E		上段…団体数	b数		下段…利	··利用者数		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	年度計
烏山野球場	17	20	15	17	16	17	102	23	16	14	15	23	25	116	218
	600	928	603	630	480	630	3,871	825	700	360	370	504	555	3,314	7,185
烏山運動公園	22	71	29	62	26	48	351	48	46	43	49	28	61	302	656
多目的	1,242	1,390	1,255	1,547	1,478	1,122	8,034	1,069	1,081	818	899	1,278	1,393	6,538	14,572
テニス	86	111	104	86	92	96	602	108	66	71	75	71	86	510	1,112
	1,089	1,230	1,074	973	928	941	6,235	1,106	1,041	877	807	925	901	5,657	11,892
愛宕台運動場	1	4	9	12	12	11	46	11	∞	∞	8	8	9	49	95
	50	110	80	375	285	425	1,325	620	365	730	425	670	270	3,080	4,405
屋内体育館	183	149	185	194	172	187	1,070	171	171	147	141	157	164	951	2,021
鳥山・野上・向田・興野・七合	5,228	3,361	5,133	5,347	4,342	5,551	28,962	7,931	4,856	5,596	3,291	3,960	4,289	29,923	58,885
烏山武道館	41	36	42	44	38	36	237	47	46	34	27	37	44	235	472
	866	831	946	884	778	748	5,053	901	911	721	554	790	932	4,809	9,862
烏山弓道場	35	29	35	32	31	33	195	36	25	27	29	12	12	141	336
	299	385	258	225	228	256	1,651	282	162	201	223	37	40	945	2,596
大桶運動公園	59	94	71	92	22	71	426	96	92	44	43	49	56	380	806
	2,380	4,216	4,143	2,357	1,962	4,353	19,411	5,398	6,383	3,677	3,082	2,413	2,075	23,028	42,439
多目的	5	15	11	6	2	14	59	17	12	4	4	4	5	46	105
サッカー他	550	1,400	1,860	260	480	1,480	6,330	2,910	1,910	1,020	850	950	340	7,980	14,310
野球場	8	16	6	11	12	6	69	13	12	22	5	5	7	47	112
	90	405	290	530	184	128	1,627	244	335	100	70	190	230	1,169	2,796
管理棟	5	15	11	10	က	12	99	18	12	4	4	9	5	49	105
	550	1,200	1,260	490	380	1,330	5,210	1,200	1,895	1,020	850	380	353	5,698	10,908
修景広場 他	18	17	14	23	12	13	26	23	24	12	11	12	18	100	197
パークゴルフ他	335	320	260	255	220	240	1,630	255	220	220	200	220	575	1,690	3,320
観覧広場 他	23	31	26	23	23	23	149	25	32	19	19	22	21	138	287
グラウンドゴルフ他	855	891	473	522	869	1,175	4,614	789	2,023	1,317	1,112	673	577	6,491	11,105
☆	489	514	517	535	475	499	3,029	540	503	388	387	415	454	2,687	5,716
	11 757	12 451	13.492	12.338	10 481	14.096	74 549	19 139	15 499	12,980	9 651	10 577	10 455	77 904	, L

	平成27年度		社会体育施設使	了施設使	用状況調べ	く開			上段…団体数	本数		下段…利用者数	刊者数		
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上半期計	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	下半期計	年度計
緑地運動公園	2	11	5	6	14	6	55	∞	8	က	0	0	10	29	84
野球場	280	099	290	450	565	470	2,715	360	650	80	0	0	307	1,397	4,112
多目的競技場	54	79	62	28	28	63	374	20	59	69	48	59	69	374	748
	1,116	2,921	1,863	2,335	3,030	2,236	13,501	3,646	1,818	1,377	810	1,683	1,761	11,095	24,596
アニス	85	105	71	98	115	119	581	113	80	29	59	62	92	473	1,054
	853	1,442	664	1,280	1,459	784	6,482	972	893	662	535	921	1,139	5,122	11,604
スポーツ健康館	23	26	55	22	52	28	271	26	20	24	22	26	24	142	413
	432	581	449	446	276	431	2,615	675	411	376	344	437	398	2,641	5,256
南那須武道館							0							0	0
			\		/		0				/			0	0
南那須運動場	26	25	26	30	28	27	162	33	27	27	23	25	28	163	325
	780	890	920	1,010	780	1,120	5,500	1,280	820	069	690	890	840	5,210	10,710
いきいき交流館	∞	6	6	11	11	10	58	24	22	21	21	20	111	119	177
	120	135	135	191	220	138	939	293	246	231	231	216	160	1,377	2,316
南那須弓道場	26	27	28	29	19	23	152	24	26	22	25	28	24	149	301
	69	84	83	97	45	65	443	75	74	70	98	96	85	498	941
屋內体育館	24	29	32	28	27	28	168	26	33	29	30	34	35	187	355
荒川体育館	491	375	531	496	469	499	2,861	479	716	629	523	683	799	3,859	6,720
B&G海洋センター 日数		2	29	30	24	29	114							0	114
人数		81	2,565	4,141	2,226	1,789	10,802							0	10,802
# 17	253	313	317	338	348	366	1,935	324	275	262	228	254	293	1,636	3,571
	4,141	7,169	7,500	10,446	9,070	7,532	45,858	7,780	5,628	4,145	3,231	4,926	5,489	31,199	77,057
₹ □	742	827	834	873	823	865	4,964	864	778	650	615	699	747	4,323	9,287
	15,895	19,620	20,992	22,784	19,551	21,558	120,400	25,912	21,127	17,125	12,882	15,503	15,944	108,493	228,893

※南那須武道館は震災の影響で休館中。

		平成27	7年度		学校開	月 放 施	設 使	用状況	ど鰮				上段…団体数		下段…利用者数	者数
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	年度計
輯	\ <u>\</u>	10	11	10	6	∞	9	54	11	2	ಣ	9	5	15	47	101
		197	217	193	169	156	117	1,049	193	88	90	124	150	89	713	1,762
T I	√\	22	22	26	26	23	22	141	22	22	18	17	20	24	123	264
		460	460	560	525	505	460	2,970	445	440	480	465	555	390	2,775	5,745
<i>†</i> 1	<u></u>	6	13	17	18	16	14	87	16	14	10	12	16	18	86	173
		160	230	300	300	280	170	1,440	240	240	170	180	240	220	1,290	2,730
山	#	12	11	15	21	21	21	101	25	11	15	14	18	22	105	206
		210	210	265	355	370	325	1,735	425	123	175	156	184	684	1,747	3,482
		17	17	21	22	18	19	114	16	17	13	13	16	18	93	207
		395	440	560	268	478	498	2,939	438	458	366	358	448	388	2,456	5,395
以 三	<u></u>	13	14	18	16	14	11	86	12	12	9	∞	10	14	62	148
		170	176	236	192	190	130	1,094	140	160	09	80	09	80	280	1,674
南那	須	19	19	20	23	18	20	119	21	21	19	14	21	19	115	234
		288	686	651	449	321	384	2,779	903	622	327	254	362	300	2,768	5,547
下	#							0							0	0
(H27 改 個	修工事)							0							0	0
⟨□	11111111	102	107	127	135	118	113	702	123	104	84	84	106	130	631	1,333
		1,880	2,419	2,765	2,558	2,300	2,084	14,006	2,784	2,131	1,668	1,617	1,999	2,130	12,329	26,335

<点検及び評価>

- ○体育協会及び各種団体が中心となり、計画どおり各種大会やスポーツ教室等を開催することが出来た。また、学校開放施設を活用し身近にスポーツを楽しめる機会を提供することが出来た。
- ○市の3大スポーツ事業の一つである「運動会」は雨天中止となったが、「那須烏山マラソン大会」「駅伝競走大会」については、例年の参加人数を維持し実施することが出来た。
- ○小学5年生を対象に毎年実施しているJFAこころのプロジェクト「夢の教室」事業は、成長期の子ども達に有意義であると考え継続するが、担当窓口を学校教育課に変えることで、 各小学校との調整作業が更に円滑に進められるよう改善を図る。
- ○社会体育施設については、施設の老朽化が進む中でも適宜修繕等を実施し安心してスポーツ に取り組める環境を整備した。また、南那須B&G海洋センターの監視・受付業務を県内の 他市町の施設における保守管理実績があり、かつ専門性の高い民間業者に指定管理者制度に より委託したことで、更なる安全性向上を図ることが出来た。
- 懸案であった武道館建設事業が進められたことは大きな成果であるが、今後、老朽化が進む 社会体育施設について計画的に統廃合を進めることが課題である。

◎文化振興

(8) 芸術・文化

① 文化事業

<平成27年度実績>

- ○文化財保護審議会を5回、編集会議を1回開催して、『那須烏山市の文化財』冊子の校正、市指定文化財の指定物件の見直し等を行い、平成27年10月15日に市内文化財を紹介した『那須烏山市の文化財』を刊行した。併せて『那須烏山市の文化財マップ』を発刊し、啓発活動に努めた。
- ○文化財保護事業では、市指定有形文化財の「木造弥勒菩薩立像」(個人蔵)が、東日本大震災による両足の脱落、光背のヒビ等の破損があったため、市の指定文化財保存修理事業費補助金により保存修理を行い、文化財の保護に努めた。また、地方創生先行型交付金を活用し、太平寺、稲積神社等の県・市指定文化財の所在地に市のサイン計画に基づいた日本語と英語表記の解説看板を新たに設置した。
- ○無形民俗文化財の保護事業では、烏山山あげ保存会をはじめ民俗文化財保護団体(塙の天祭保存会、下境ささら獅子舞保存会、興野ささら獅子舞保存会、宮原八幡宮太々神楽保存会、熊田太々神楽保存会、森田獅子舞保存会)の事業費の補助を行い、その行事の保存、継承に努めた。
- ○埋蔵文化財調査事業では、昨年度に引き続き、遺跡の保護、保存を目的とした長者ヶ平官衙遺跡の確認調査、民間開発に伴う立会い、試掘調査を実施した。このうち、長者ヶ平官衙遺跡は、東京電力(株)所有の送電鉄塔解体工事に伴う遺構の確認調査、民間業者の太陽光設置事業に伴う確認調査、遺跡の保護、保存を目的とした史跡指定地内の遺構の確認調査を実施した。

また、烏山城跡については、三の丸石垣部分を対象として3次元測量によるデジタル測量を実施し、石垣の保存状態を記録保存した。その他、講演会の開催やクリアファイルの作成などを通じて烏山城跡の魅力について啓発を行った。

- ○埋蔵文化財保存整備事業では、国史跡長者ヶ平官衙遺跡の活用を図るために、暫定的な多目 的広場整備事業を行うため、史跡指定地内の一部を公有地化し、平成28年度に整備を行う こととした。
- ○一昨年度より取組んでいる那須烏山市ジオパーク構想については、栃木県立博物館の協力を得て、県内初の日本ジオパーク認定を目指し、ジオパーク基本構想等検討委員会を設置して、会議を6回開催、「苗場山麓ジオパーク」への先進地視察を行い、「那須烏山ジオパーク構想」を策定した。また、普及啓発事業として、ジオパーク構想教室を2回、バスツアー1回、県立博物館との連携事業として「博物館へ行こう」(化石の発掘体験等)を1回、烏山小学校と連携し6年生の地層観察校外学習を3回実施し、ジオパークの概要や市内のジオサイトについて、市民等への周知に努めた。

① 文化財保護事業

ア 文化財保護審議会

⑦ 会議等の開催状況

開催年月日	出席者数	内容
平成27年4月14日	9人	第1回審議会 (1)今年度の審議会の事業計画(案)について (2)今年度の文化財担当の事業計画について (3)指定文化財の解除、名称変更等について
平成27年6月15日	8人	第2回審議会 (1)市議会文教福祉常任委員会との意見交換会 (2)指定文化財の解除、名称変更について(答申) (2)『那須烏山市の文化財』の校正について
平成27年7月17日	9人	第3回審議会 (1)『那須烏山市の文化財』の校正について (2)視察研修について
平成27年8月10日	3人	編集会議 (1)『那須烏山市の文化財』の全体校正について
平成27年9月14日	8人	第4回審議会 (1)『那須烏山市の文化財』の最終校正について (2)市指定文化財「木造弥勒菩薩立像」(野上地区個人所有)の修理について (3)視察研修の日程、視察先について
平成27年10月27日	7人	視察研修 埼玉県深谷市中宿遺跡、寄居町鉢形城跡
平成28年2月18日	9人	第5回審議会 (1) 市指定文化財「安楽寺の薬師堂附宮殿」の修理・ 解体について

① 文化財の指定状況(平成28年3月31日現在)

	区分	}		件数	合計
	史		跡	1	
国指定	重 要 無 形	民 俗 文 化	財	1	4
定	選 択 無	形 文 化	財	2	
		建造	物	1	
県		絵	画	3	
指	有形文化財	彫	刻	6	16
定		工 芸	品	5	
		天 然 記 念	物	1	
		建造	物	10	
		絵	画	13	
		彫	刻	23	
	有 形 文 化 財	工芸	品	7	100
		考 古 資	料	10	100
市指定		歴 史 資	料	22	
定		古 文	書	12	
		書籍・典	籍	3	
	無 形 民	俗文化	財	5	
	有 形 民	俗文化	財	11	52
	史		跡	18	32
	天 然	記 念	物	18	
	合	Ī	#		172

イ 文化財啓発事業

⑦刊行物等の発刊

刊行物名	発刊日及び部数	内容
『烏山城跡クリアファイル』	平成27年9月30日 2,000部	国立国会図書館蔵の「日本古城絵図」(江戸 時代末期)中の烏山城絵図の一部を印刷 頒布価格 1部100円
『那須烏山市の文化財』	平成27年10月15日 1,000部	市内の国、県、市指定文化財の紹介 頒布価格 1部2,000円

刊行物名	発刊日及び部数	内容
烏山山あげ行事Web動画 及びDVD制作	平成28年1月20日 Web動画及び DVD200枚制作	「烏山の山あげ行事」の動画を制作し、市のホームページやユーチューブ等に掲載するとともに、DVD200枚を多言語(英語、中国語、韓国語、日本語)で制作
『那須烏山の文化財マップ』	平成28年1月31日 3,000部	市内の国、県、市指定文化財の案内
『烏山八景の句碑』パンフレット	平成28年3月31日 2,000部	烏山八景の句碑の増刷

①講演会等

講演名	開催日及び場所	内容
烏山城跡講演会及び 現地見学会	平成27年11月14日 鳥山公民館及び鳥山城 跡	舩木明夫「烏山藩那須家の改易と再興」 茂木孝行「比べて分かる烏山城」 参加者83名、午後の現地見学会は雨天の ため中止

ウ 埋蔵文化財調査事業

調査箇所	調査期間	内容
長者ヶ平官衙遺跡附東	平成27年7月21日	▷史跡指定地内の東京電力(株)所有の送
山道跡確認調査事業(国	>	電鉄塔解体に伴う内容確認のための調査
庫補助事業)	平成27年12月17日	▷史跡指定地内の内容確認のための調査

工 埋蔵文化財保存整備事業

整備箇所	実施期間	内容
長者ヶ平官衙遺跡附東	平成27年4月9日	暫定的な多目的広場として利用するため
山道跡史跡等購入事業	>	の公有地化(鴻野山字長者ヶ平1227-4
(国庫補助事業)	平成28年2月29日	$(2,880.88\mathrm{m}^2)$

才 文化財保存修理事業

文化財名	修 理 内 容	所有者(管理者)等
市指定有形文化財 木造弥勒菩薩立像	東日本大震災による両足の脱落、 光背のヒビ、台座の一部欠損を修 理及び新調	那須烏山市内個人

カ 工事

番号	工事名	事業費(単位:円)	請負業者名	工事概要
1	長者ヶ平官衙 遺跡文化財案 内板の設置工 事	129.600	宇都宮塗料工業㈱	工期:平成27年3月12日 マ成27年3月25日 内容:史跡名の表示

キ その他(地方創生先行型交付金事業 総合戦略推進事業費)

番号	業務名	事業費(単位:円)	委託業者名	委 託 概 要
				期間:平成28年2月5日
	文化財案内看		宇都宮塗料	`
1	板等作成及び	4,536,000	工業㈱	平成28年3月25日
	設置業務		上来(杯)	内容:那須烏山サイン計画に基づく
				案内看板、説明看板の設置

② 那須烏山市ジオパーク構想事業

ア 基本構想等策定事業

⑦ 基本構想検討委員会準備会

開催年月日	出席者数	内容	備考
平成27年4月22日	5人	委員会の組織・運営等につい	構成員:県立博物館
		7	職員、市職員等

①基本コンセプトに係る検討会

開催年月日	出席者数	内容	備考
平成27年9月16日	6人	基本コンセプトとジオサイトについて	構成員:県立博物館 職員、市職員等

少基本構想等検討委員会

開催年月日	出席者数	内 容	備考
平成27年5月29日	22人	第1回検討委員会 ジオパーク概要説明、今年 度事業計画について	構成員:県立博物館職員、市職員等
平成27年6月30日	24人	第2回検討委員会 基本構想について	II
平成27年7月27日	21人	第3回検討委員会 基本構想について	構成員:県立博物館職員、市職員等
平成27年8月11日	17人	ジオパーク先進地視察研修 苗場山麓ジオパーク(新潟 県津南町)	II
平成27年8月28日	19人	第4回検討委員会 基本構想について	II.
平成27年9月25日	24人	第5回検討委員会 基本構想、次年度事業計画 について	II
平成28年3月22日	24人	第6回検討委員会 基本構想とりまとめ、次年 度事業計画(案)について	II

イ 実施事業

事 業 名	日時・場所等	内 容	備考
ジオパーク構想教室③ 「ジオパークと那須烏山市周辺の岩石」	5月10日 10時~12時 烏山公民館	ジオパークの概要 と市周辺の岩石に ついての講話 参加者23名	講師:栃木県立博物館職員
県立博物館市町連携事 業 博物館へ行こう「体 感!巨大生物のなぞに 迫る旅」	8月2日 9時~16時 県立博物館	博物館施設の見学 化石発掘体験 参加者12名	講師:栃木県立博物館職員
ジオパーク構想教室④ 「那珂川水系の魚類と 漁法」	8月8日 10時~12時 烏山公民館	那珂川水系の魚類 と漁法についての 講話 参加者17名	講師:栃木県立博物館職員

事 業 名	日時・場所等	内 容	備考
烏山小学校 6 年生地層 観察校外学習	11月18日~20日 8時30分~12時 神長地内	ガイド解説による 地層観察及び戦中 の弾薬庫跡の観察 参加者3クラス98	講師:地元ガイド
第2回ジオサイトバス ツアー	12月5日 9時~15時 市内	オオガネクジラ発 見の地、森田猿久 保田んぼ公園等を 巡り観察 参加者23名	講師:栃木県立博物館職員名誉学芸員

<点検及び評価>

- ○文化財保護事業では、市文化財審議会委員の協力のもと、『那須烏山市の文化財』冊子と文化財マップを作成し、現時点での市内の国、県、市指定文化財を紹介し、保護と啓発に努めた。しかし、まだまだ市内には保護すべき文化財があるため、引き続き調査が必要である。また、「那須烏山サイン計画」に基づき、日本語と英語を表記した統一の指定文化財の説明看板、案内看板について、旧烏山市街地を中心に設置した。しかし、説明看板、案内看板等の未設置筋があることから、継続した設置が必要である。
- ○民俗文化財の保護、保存事業では、国の重要無形民俗文化財指定の「烏山の山あげ行事」を 始めとして、国・県・市指定の貴重な文化財等が数多くあることから、今後、保護、保存を 図るための詳細な調査、研究をし、データ化して蓄積することが必要である。
- ○埋蔵文化財においては、長者ヶ平官衙遺跡の確認調査、烏山城跡の魅力について、講演会、 見学会を開催した。烏山城跡については、平成33年度の国史跡指定を目指すことから、文化 庁記念物課、県教育委員会文化財課の指導機関と学識経験者による指導委員会を設置し、指 導助言を受けながら継続的な調査と周知活動を進めることが必要である。
- ○ジオパーク構想事業は、平成29年度の日本ジオパーク認定に向けて、ジオパーク構想推進協議会によるジオパークの見どころがわかる解説板、案内標識の整備、パンフレットやガイドブック、ポスターなどの普及啓発活動、ジオパーク関係のお土産品、ツアーガイドなどの整備が必要である。

② 芸術

<平成27年度実績>

○芸術文化活動事業では、栃木県巡回伝統芸能公演、栃木県移動音楽鑑賞教室事業を活用し、 小中学生に優れた芸術の鑑賞機会を提供することができた。

- ○市民の文化活動の成果を発表する場として、本年も市文化祭を開催した。市文化協会のメンバーを中心に運営委員会を組織し、第11回市文化祭を10月24日(土)及び25日(日)の2日間、烏山公民館及び烏山体育館をメーン会場として開催した。芸能大会では、三味線、民謡、舞踊等が披露され、作品展示では、書道、美術、工芸、華道、写真等の出品、茶華道部による茶会の実施など多くの市民の協力と参加により、盛大に開催することができ、文化芸術の振興を図った。
- ○市内の文化芸術を振興する団体に助成を行い、円滑な活動ができるよう支援を行った。
- ○烏山の山あげ行事については、ユネスコ無形文化遺産の代表リストへの記載が予定されていることを踏まえて、昨年度に策定した「山・鉾・屋台行事(烏山の山あげ行事を含む。)」のユネスコ(国際連合教育科学文化機関)無形文化遺産代表一覧表への記載に向けた那須烏山市の対応方針に基づき、オール那須烏山による体制整備及び受皿づくりの推進を図った。

また、烏山山あげ保存会との連携を図りながら、烏山の山あげ行事Web動画及びDVD200枚を多言語(英語、中国語、韓国語、日本語)で制作し、トップセールスや各種観光プロモーションで活用するとともに、外国人観光客等の誘客を図るため、市のホームページやユーチューブ等で視聴できるようにした。

① 芸術・文化

ア 文化祭

開催年月日	内容	場所
	市内園児、小中学生、高校、一般や文化団体によ	
	る文芸、絵画、書道、写真、生け花、押し花、ちぎ	烏山公民館
平成27年10月24日	り絵、絵手紙等の作品展示、芸能大会、お茶会、園	烏山体育館
25日	芸展(菊、小菊、盆栽、山野草)、囲碁のつどい、	山あげ烏章館
	体験教室(押し花、書道、紙バンド、ディンプルア	ほか
	ート)	

イ 栃木県 移動音楽鑑賞教室

開催年月日	内	容	場所及び対象	
平成27年6月11日	ヴァイオリン、チェロ、ピアノのコンサート		境小学校	
	リテイオリン、ラエロ、[全児童		

ウ 栃木県 巡回伝統芸能公演

開催年月日	内	容	場所及び対象
亚成27年11日4日			南那須中学校
平成27年11月4日	笑いの芸能「寄席」		全生徒

<点検及び評価>

- ○市文化祭については、各種作品展や芸能大会等に多くの市民が参加され、日頃の活動や練習の成果を積極的に披露した。また、家族連れで鑑賞に訪れる姿も多く見られ、市民参加型のイベントとして定着している。十分な施設や展示スペースを確保できない状況ではあるが、老若男女を問わず、活動発表や作品鑑賞の機会の提供、芸術や文化の振興を図る観点から、文化祭の継続した開催が必要である。
- ○小中学校を対象とする芸術体験事業は、本物の文化芸術に触れる機会の少ない当市の現状を 鑑みると、この時期に優れた文化芸術を体験できることは、子供の情操教育にも有益であり、 貴重な機会であると思われる。低予算でプロの芸術家を招聘できることは、学校、行政とも にメリットは大きい。しかし、教育事務所管内輪番での開催や開催時期等に制約があるため、 必ずしも希望通りに開催できるとは限らず、学校行事や授業の都合で開催できない学校もあ ることから、行政と学校が事業実施にあたり緊密に連携を取ることが必要である。

③ 資料館

<平成27年度実績>

- ○烏山郷土資料館は、東日本大震災で被災した施設の大部分を立入禁止とし、部分的な資料展示を行ってきたが、当該施設の老朽に加え、震災の影響による歪み等が著しくなったため、入館者の安全確保という観点から平成28年3月末をもって閉館とした。資料館内で展示・保管していた資料(歴史資料、考古資料、民俗資料等)は、建物倒壊による亡失や散逸を防ぐため、廃校となっている旧七合中学校へ移動し保管し資料の適正な管理に努めた。
- ○歴史資料館(仮称)の整備コンセプト、建築面積等を検討した基本構想、基本計画を一昨年 策定した。27年度は、それら計画を踏まえ、有識者で組織する専門委員会において、施設の 適正規模、展示構成、管理運営等について、調査研究を行った。

ア 烏山郷土資料館

○収蔵資料数(平成28年3月31日現在)

歴史資料 2,052点 (寄贈 1,392点 寄託 660点) 考古資料 62点 (寄贈 57点 寄託 5点) 民俗資料 1,447点 (寄贈 1,397点 寄託 50点)

※平成28年3月31日で閉館

- イ 旧南那須歴史民俗資料館収蔵資料(資料は旧七合中学校校舎に保管)
 - ○収蔵資料数(平成28年3月31日現在)

歴史資料 150点 (寄贈 80点 寄託 70点)

考古資料 60点 (寄贈 60点 寄託 0点)

※ 平成25年2月28日に建物を解体し、借地を返還した。

<点検及び評価>

- ○市内に2箇所あった資料館は、東日本大震災により大きく被災したため、南那須歴史民俗資料館は解体し、所有者に返還した。烏山郷土資料館は、大きく被災したため、一部のみで開館していたが、入館者の安全確保という観点から平成28年3月末日をもって閉館した。このため、平成28年度は施設を解体し、更地にすることで計画している。貴重な文化財等の展示・公開施設(資料館や展示施設等)の整備は、今後の研究課題となっている。資料館の整備が図れるまで、それを補完するような移動博物館、出前講座、収蔵資料の貸出し、企画展等の施策を検討していくことが必要である。
- ○平成26年度に取りまとめた新たに整備を予定している歴史資料館(仮称)の機能、規模、展示、整備場所等について検討し、基本計画を策定した。今後は、それら計画を踏まえ、庁内組織の検討委員会や有識者で組織する専門委員会において、施設の適正規模、展示構成、管理運営等について、調査研究していくことが必要である。

第2章 教育委員会事務点検・評価会議のまとめ

この点検・評価報告書は、教育委員会会議、教育委員会の活動状況、主な事業の取組状況ごと に事務事業内容を把握し、自己評価を実施している。教育委員会の全体を見ても、その内容につ いては教育委員会での様々な意見を取り入れて、適正に事務事業を実施していると認められる。

なお、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」が平成 27 年 4 月 1 日から施行されたことにともない、新教育委員会制度への移行がなされ、その中で新たに策定された「那須烏山市教育大綱」{那須烏山市教育振興ビジョン(Ⅱ期計画)}を基本として事務事業を推進していただきたい。

以下、種々の事業について次の意見を付し、まとめとする。

◆ 教育委員会

教育委員は、教育委員会議のほか、市の教育施策を熟知し、学校行事、教育関係各種大会・市 行事等の参加により教育関係はもちろん、市政の実態把握や情報の収集を図るとともに、教育委 員会事務局との連携も図りながら、さらに本市の教育行政の活性化に努めていただきたい。

◆ 学ぶ機会の確保

「英語コミュニケーション推進事業」をはじめ、「サタデースクール事業」、「中学生海外派 遣事業」等、那須烏山市独自の特色ある事業展開により、豊かな知性と人間味あふれる健やかな 心身を兼ね備えた創造力豊かな人材育成が期待できるものとうかがえる。今後は、学校や関係者 等との検討会等を通して、各事業の細部を再点検しながら、効率的・効果的な各種事業の展開を 図っていただきたい。

なお、今日における学校教育は「共生社会の形成に向けたインクルーシブ(包括)教育システムの構築のための特別支援教育の推進」に向け、障がいのある子供と障がいのない子供が、できる限り同じ場で共に学ぶことを目指していることから、そのための環境として、個別の教育的ニーズに応える多様で柔軟な仕組みを整備することが重要である。よって、障がいの有無に関係なく、お互い個性や人格を尊重しあいながら、連続性のある「多様な学びの場」として、通常の学級、通級による指導(通級指導教室)、特別支援学級、特別支援学校の整備・連携について、「教育の機会均等」及び「個別の教育的ニーズへの対応」の観点から、国及び県との連携を密にし今後とも継続的に尽力願いたい。

◆ 教育環境の整備

本市独自に学級支援員・生活支援員を配置することにより、教員の負担軽減と学習意欲の向上が図られたと評価できる。また、「奨学金制度」については、「奨学金の給付方式」となり、賛否両論の意見はあるものの、この制度利用者においては教育を受ける機会が与えられ、将来本市及び社会に有益な人材育成のための一助となるものと判断され、今後もこれらの事業の推進に努めていただきたい。なお、市奨学金に充てている国債購入による利子の運用については、平成29

年度に満期となるため、奨学金の財源等について早期に検討いただきたい。

学校教育ネットワーク整備事業については、2クラスに1台電子黒板が配置されており、分かりやすい授業が展開できているようであるが、授業での利用に支障がでないように追加配置やタブレットとの連携利用等ICT機器の充実等を検討していただきたい。

◆ 教職員の指導力の向上

全国学力・学習状況調査について、全国的にその公表・非公表が報道されたが、この調査目的は、結果分析を利用しての指導法の工夫改善をすることであり、本市の公表の方法、結果の分析、指導の手引き作成等は、この調査の趣旨に沿っており、各学校における指導法の工夫改善、及び指導力の向上に大きく貢献できたものと推察される。

また、学校訪問や教職員研修の実施状況から、教職員の指導力・資質の向上が期待できると思うが、今後もより効果的な研修会等を企画し、教職員の更なる指導力・資質の向上に努めていただきたい。

また、日常における教職員の校務事務の負担軽減等の方策についても、今後検討していただきたい。

◆ 27 年度各学校の教育活動の評価

各学校において、校長を中心に特色ある教育を展開しているところであるが、学校評価を通して、その成果と課題や改善点を明確にし、学校運営、教育活動の改善と充実に努めていただきたい。

◆ 生涯学習活動

社会教育・公民館活動等、様々な講座や教室を開催しているところであるが、現在の多様化する市民の学習ニーズ、に対応するため、新たな事業の実施や参加者の集客について相当な努力がうかがわれる。今後も各々の講座や教室の内容等を再検討しながら更なる努力をしていただきたい。また、地域づくりを推奨するため、世代間交流や地域間交流が図れる事業の展開を検討されたい。特に、放課後子ども教室については、子ども達の居場所づくりや地域教育力の向上を目指し、本格的に実施されており、今後も継続して事業を推進していただきたい。また、公民館活動については、市公民館の役割を明確にし、均衡のとれた人的体制や活動の展開についても、早急に改善していただきたい。

◆ スポーツ振興

健康づくりや体力づくりを目的としたスポーツやレクレーションへの関心については、特に高齢者層の健康づくりの意欲が高まっている。今後、時代に即したスポーツ大会やスポーツ教室を開催するなど、市民の意見を聞きながら各関係者と連携を図り、市民のための健康づくりや体力づくりの機会の提供に努めていただきたい。

また、老朽化が進む社会体育施設の運用について、施設の統廃合を含め、計画的な維持管理を

行っていただきたい。

特に、来年度事業では新武道館建設工事において、着実かつ適切な施工管理を行っていただきたい。

◆ 文化振興

文化財保護事業については、市の貴重な財産である史跡・文化財等の管理・保護に努めていただくとともに、市民はもちろん広く県内・外にも紹介できるよう PR 活動にも努めていただきたい。

特に、国重要無形民俗文化財に指定されている「烏山の山あげ行事」については、ユネスコ無 形文化遺産への登録となる予定であることから、外国人観光客への誘客等を含めた事業を推進し ていただきたい。

また、老朽化により南那須歴史民族資料館及び烏山郷土資料館の両資料館が解体されるため、 今後文化財の適切な保全及び管理を行うためにも、新たな公開・展示用施設の整備を早急に対応 していただくとともに、当該施設の整備が完了するまでの間、既存施設を有効活用し、例えば小 中学生等を対象とした企画展の実施も検討していただきたい。

さらには、一昨年から事業を展開しているジオパーク構想については、本市特有の地形や地質などの資源を広くPRするとともに、市民と協働して事業を継続して実施していただきたい。

教育委員会事務点検・評価会議名簿

1	専門委員	(元公立学校長)	久保田		久	男
2	専門委員	(元公立学校長)	増	渕	け	V
3	専門委員	(元那須烏山市職員)	網	野	榮	
4	事務局職員	(教育長)	田	代	和	義
5	事務局職員	(学校教育課長)	岩	附	利	克
6	事務局職員	(生涯学習課長)	柳	田	啓	之
7	事務局職員	(文化振興課長)	両	方	裕	

◇那須烏山市教育委員会◇ (那須烏山市役所南那須庁舎内)

〒321-0595 栃木県那須烏山市大金 240 FAX 0287-88-2027

〇学校教育課 TEL 0287-88-6222

e-mail <u>gakkohkyohiku@city.nasukarasuyama.lg.jp</u>

〇生涯学習課 TEL 0287-88-6223

e-mail shohgaigakushu@city.nasukarasuyama.lg.jp

〇文化振興課 TEL 0287-88-6224

e-mail<u>bunkashinkoh@city.nasukarasuyama.lg.jp</u>

【 HP (那須烏山市) http://www.city.nasukarasuyama.lg.jp/ 】

【 HP (なすから"あゆみネット") http://www.nasukarasuyama.ed.jp/kyoiku/ 】